Zenfone 5Q

ZC600KL

ユーザーマニュアル

BC

ASUS
IN SEARCH OF INCREDIBLE

J13372
2018年5月
初版

安全に使用していただくために

ガイドライン

交通安全を最優先してください。乗り物の運転中は本機を使用しないことを強くお勧めします。

本機は0°～35℃の周囲温度でご使用ください。

モバイル機器の使用が禁止されている制限区域内では本機の電源を切ってください。医療機器や燃料が近くにある場所、建設現場、爆破作業が行われている場所、病院や空港、映画館など、電子機器の使用が制限されている場所では、その規則や規制などに従ってください。

本機専用のACアダプターとケーブルを使用してください。入力定格は本機の底部に記載があります。ACアダプターが対応していることを確認してください。

損傷のある電源コードや周辺機器を使用しないでください。

本機を乾いた状態で使用・保管してください。液体・雨・湿気を避けてください。

本機をX線装置（ベルトコンベアー）に通すことは問題ありませんが、磁気センサや磁気ワンドはお避けください。

本機の画面はガラス製です。ガラスが割れてしまった場合は、使用を中止し割れたガラス部分に触れないでください。修理が必要な場合は、ASUSコールセンターにご依頼ください。

イヤホンやヘッドホンからの過度な音圧は、難聴などの聴覚障害の原因となる場合があります。ボリュームコントロールやイコライザーを基準値以外に設定した場合、イヤホンやヘッドホンの出力電圧が増加し音圧が高くなることがあります。ご注意ください。

本機のお手入れの際は、電源を切りACアダプターを取り外してください。本機の画面のお手入れの際は、清潔なセルローススポンジやセーム布のみを使用してください。

修理が必要な場合は、ASUSコールセンターにご依頼ください。

廃棄・リサイクルについて

バッテリーは製造元が指定する物をご使用ください。それ以外の物を使用した場合、爆発や本機の故障の原因となります。バッテリー廃棄の際は電子機器の廃棄に関する地域の条例等に従ってください。

本機のバッテリーを通常ゴミとして廃棄しないでください。廃棄の際は地域の条例等に従ってください。

本機を通常ゴミとして廃棄しないでください。本機はリサイクル可能な設計がされています。廃棄の際は電子機器の廃棄に関する地域の条例等に従ってください。

本機を火中に投じないでください。回路をショートさせないでください。分解しないでください。

警告:

Cancer and Reproductive Harm-
www.P65Warnings.ca.gov

ZenTalk ファンフォーラム (http://www.asus.com/zentalk/global_forward.php)

注意: 本マニュアルに記載のアプリの説明は参考用です。実際のものとは異なる場合があります。

もくじ

1 製品の概要

ようこそ!.....7
使用する前に.....8
初めて使用する.....15
タッチスクリーンを使用する.....16

2 ホーム画面

ホーム画面の機能.....19
ホーム画面.....19
クイック設定.....20
通知.....21
ホーム画面のカスタマイズ.....22
ウィジェット.....22
壁紙.....23
簡単モード.....24
キッズモード.....27
日付と時間の設定.....29
着信音や警告音の設定.....29
ロック画面.....30
ロック画面のカスタマイズ.....30
クイックアクセスボタンの使用とカスタマイズ.....31
指紋センサー.....32
ASUSフォンを初めて使用する.....32
設定画面で指紋を設定する.....33
フェイスアンロック.....34
設定からフェイスアンロックを設定する.....34

3 仕事は楽しく、遊びはもっと楽しく

Chrome.....37
Chrome の起動.....37
ページを共有する.....38
ブックマーク.....38
閲覧データの消去.....38
Gmail.....39
Googleカレンダー.....40
予定の作成.....40
予定の編集と削除.....40
リマインダーの作成.....41
通知の編集と削除.....41
ファイルマネージャー.....42
クラウド.....43
ASUS WebStorage.....43
ZenUI FAQ.....44

4 コミュニケーション

スタイリッシュに通話する 45
- デュアルSIMカード設定 45
- 電話 47
- 通話を受ける 49
- その他の通話オプション 50
- 複数の通話の管理 51
- 通話の録音 51

連絡先を管理する 52
- 連絡先の設定 52
- プロファイルの設定 52
- 連絡先の追加 52
- VIPを設定する 54
- お気に入りの連絡先をマークする 56
- 連絡先をインポートする 56
- 連絡先のエクスポート 57
- ソーシャルネットワークと連絡先 58

メッセージの送信など 59
- Google メッセンジャー 59

5 エンターテイメントセンターとして

ヘッドセットの使用 60
- オーディオジャックへの接続 60

Google Play Music 61

6 カメラ機能

写真・動画の撮影 62
- カメラアプリの起動 62
- カメラ詳細機能 64

ギャラリーの使用 66
- ソーシャルネットワークやクラウドストレージからファイルを表示する 66
- 撮影場所の表示 67
- ギャラリーの画像ファイルを共有する 68
- ギャラリーから画像ファイルを削除する 68
- 画像の編集 68

7 Wi-Fi、Bluetoothなど

モバイルネットワーク 69
- モバイルネットワークを有効にする 69

Wi-Fi 69
- Wi-Fi を有効にする 69
- Wi-Fi ネットワークへの接続 70
- Wi-Fi の無効化 70

Bluetooth 70
- Bluetoothの有効化 70
- 本機とBluetoothデバイスのペアリング 71
- 本機とBluetoothデバイスのペアリングの解除 71

テザリング 72
- Wi-Fi ホットスポット 72
- Bluetoothテザリング 73

8 旅行と地図

天候 74
天気アプリの起動 74
ホーム画面 75
時計 76
アラームクロック 76
世界時計 77
ストップウォッチ 77
タイマー 78

9 アプリ

Zenの特別なツール 79
電卓 79
音声レコーダ 80
モバイルマネージャー 82
PowerMaster 83

10 Zenのお手入れ

本機を最新状態に保つ 84
システム更新 84
ストレージ 84
バックアップとリセット 84
セキュリティ 85

付録

安全に関する情報 88
ご注意 90

はじめに

1

ようこそ!

本機は分かりやすく使用しやすい専用ユーザーインターフェースを採用しています

ASUS ZenUIはASUS タブレット/スマートフォン専用で、感覚的に設計されています。専用アプリだけではなく各種アプリも含まれており、気に入ったアプリが必ず見つかるはずです。

カメラ

PixelMaster技術の採用により、決定的な瞬間を鮮やかで高品質な画像や動画で撮影することができます。

モバイルマネージャー

モバイルマネージャーでは、複数のアプリを一括管理可能なインターフェースにより、デバイスのパフォーマンスを最適化し、省電力設定やストレージ容量、システム通知を管理することができます。

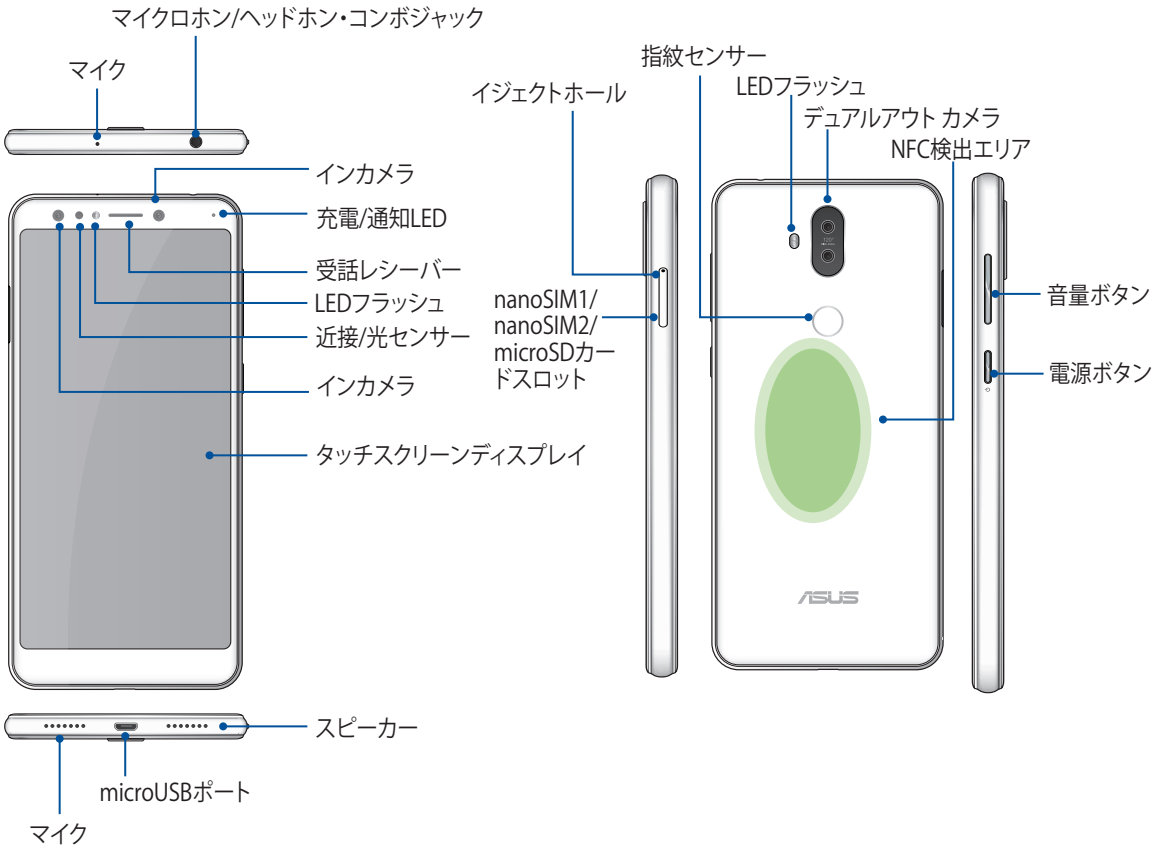
ファイルマネージャー

内部ストレージまたは外付けストレージ内のデータへのアクセス、管理を行なうことができます。

注意: ASUS Zen UI アプリの利用可能な機能はASUSスマートフォン/タブレットのモデル、地域により異なります。利用可能なアプリはホーム画面を上方向にスワイプすると、確認することができます。

使用する前に

製品の概要



警告:

- ネットワーク接続とバッテリーの問題を防ぐには:
  - アンテナの近くに金属ステッカー等を貼らないでください。
  - 金属製の保護ケースを使用しないでください。
  - 通話やモバイルデータ通信などを利用する場合は、手や物でアンテナ部分を覆わないでください。
- ASUS製品対応の保護フィルムの使用をお勧めします。ASUS製品非対応の保護フィルムを使用した場合、センサー等の誤作動の原因となる恐れがあります。

注意:

- 本機にはnanoSIMカードスロットが2基搭載されており、LTE、WCDMA、GSM/EDGEネットワークをサポートしています。ただし、1度にFDD-LTE/ TD-LTEサービスに接続できるnanoSIMは1枚だけです。
- 本機には数種類のフラッシュメモリーカード（microSD、microSDHC、microSDXC）を書き込み、読み取ることのできる高速のカードリーダーが内蔵されています。

重要:

- 保護フィルムを使用する場合は、近接センサを遮らない物をご使用ください。
- 本機、特にタッチスクリーンは常に乾いた状態に保ってください。水などの液体が付着すると、タッチスクリーンの故障の原因となる可能性があります。

nanoSIMカード/ メモリーカードを取り付ける

本機にはnanoSIMカードスロットが搭載されており、LTE、WCDMA、GSM/EDGEネットワークをサポートしています。

注意: コネクターの損傷を防ぐため、標準のnanoSIMカードをご使用ください。SIMアダプターを装着して使用する、またはカッターで加工したものを使用しないでください。

本機はmicroSD、microSDHC、microSDXC カードをサポートしています。最大容量は2 TBです。

注意:

- 特定のメモリーカードは、本機と互換性がない場合があります。データの消失、本機やメモリーカードの不具合を防ぐため、互換性のあるメモリーカードのみをご使用ください。
- microSDカードは別途お買い求めください。

警告: nanoSIMカード/メモリーカードの取り扱いには、十分な注意が必要です。ASUSはnanoSIMカード/メモリーカードに生じたいかなるデータの損失や損害についての責任を負いません。

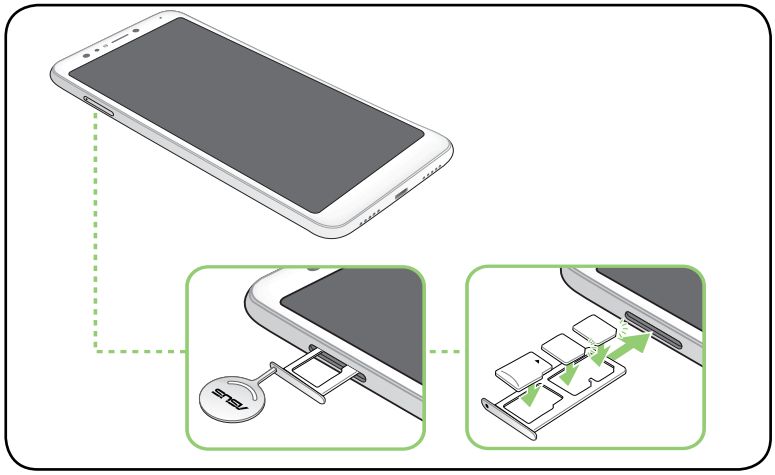
手順

1. 付属のカードトレイ用イジェクトピンをこのホールに挿入し、カードトレイを取り出します。

警告:

- カバーを取り外す際は、スロットカバーや指の爪を損傷しないよう、ご注意ください。
- 無理にスロットカバーを曲げたり、開いたりしないでください。
- 先の尖った工具や溶剤で本機を取り扱わないでください。本機に傷が付く恐れがあります。

2. nanoSIMカード/microSDカードを各スロットに入れます。



3. トレイが所定の位置に収まるまで静かに押し込みます。

重要: SIMカードを2枚装着した場合、4G/3G/2G回線の接続を利用できるのは1枚だけです。もう一方のSIMカードで利用可能なのは3G/2Gのみとなります。

nanoSIMカード/メモリーカードを取り外す

警告:

- nanoSIMカード/メモリーカードの取り扱いには、十分な注意が必要です。ASUSはnanoSIMカード/メモリーカードに生じたいかなるデータの損失や損害についての責任を負いません。
- メモリーカードの取り外しの際は、適切な手順で安全に取り外してください。メモリーカードを取り出すには、ホーム画面から上方向にスワイプし、「**設定**」→「**ストレージ**」をタップし、ポータブルストレージの「**SDカード**」の横にある⏏をタップします。

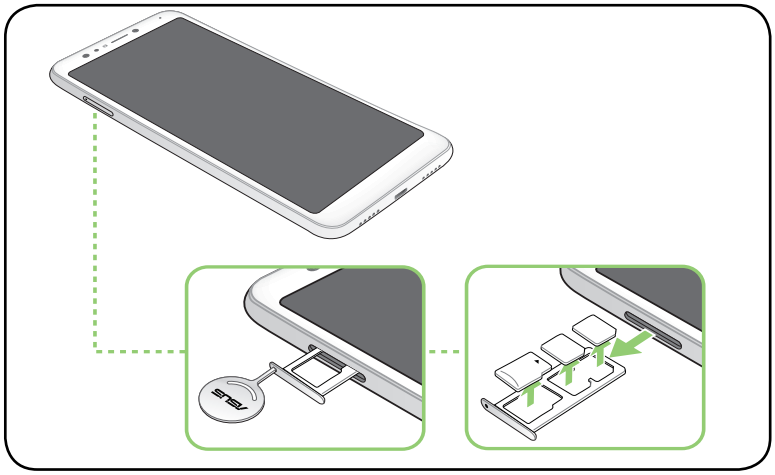
手順

1. 付属のカードトレイ用イジェクトピンをこのホールに挿入し、カードトレイを取り出します。

警告:

- カバーを取り外す際は、スロットカバーや指の爪を損傷しないよう、ご注意ください。
- 無理にスロットカバーを曲げたり、開いたりしないでください。
- 先の尖った工具や溶剤で本機を取り扱わないでください。本機に傷が付く恐れがあります。

2. カードスロットからnanoSIMまたはmicroSDカードを取り外します。



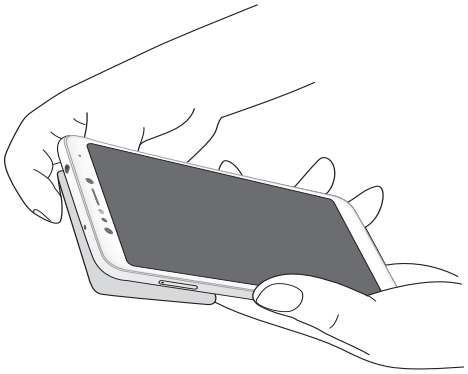
3. トレイが所定の位置に収まるまで静かに押し込みます。

NFCを使用する

NFC機能により、次のような使用方法が可能です。

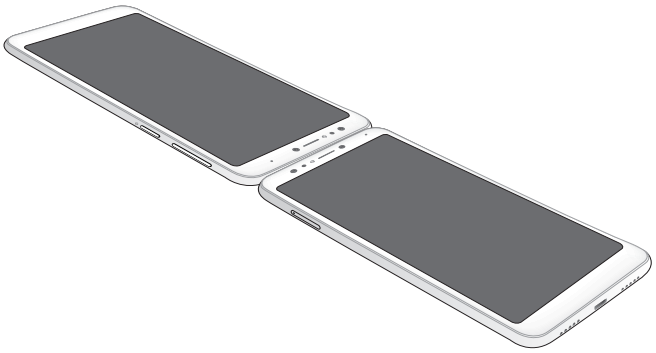
リーダーモード: 非接触型カードやNFCタグ、その他NFCデバイスから情報を読み取ります。

本機のNFC検出エリアに、非接触型カードやNFCタグ、その他NFCデバイスを接近させてください。



P2Pモード: 本機とNFC対応デバイスとの間で、写真や連絡先などのデータを転送することができます。

本機のNFC検出エリアとNFC対応デバイスのNFC検出エリアを接近させてください。



本機の充電

本機は部分的に充電された状態で出荷されていますが、初めて使用する際は、完全に充電する必要があります。本機を充電する前に、次の重要な注意事項および注意をお読みください。

重要:

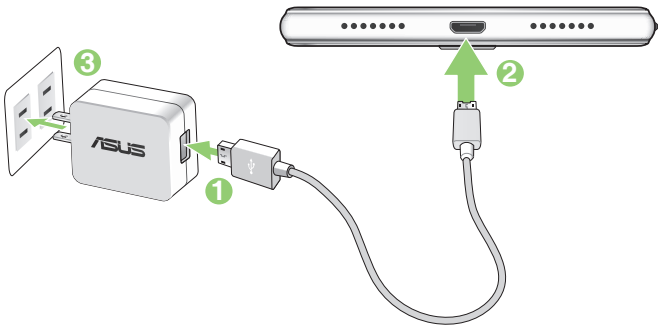
- ACアダプターとmicroUSBケーブルは保護フィルムを剥がしてからご使用ください。
- 電源コンセントにACアダプターを接続する際は、入力定格が適切かどうかをご確認ください。100～240Vのコンセントに ACアダプターを接続してください。
- 本機ACアダプターの出力電圧は +5.2V/5V⎓1A、5W/ +5V ⎓ 2A、10Wです。
- 本機をACアダプターに接続しているときは、電源コンセントや電源タップの近くでご使用ください。
- 使用しないときは電源コンセントからACアダプターを抜いてください。節電に繋がります。
- 本機の上に物を置いたり落としたりしないでください。

警告:

- 充電中に本機が熱くなる場合があります。これは正常ですが、異常に熱くなった場合は本機からmicroUSBケーブルを抜き、ASUSコールセンターへ本機及びACアダプターとケーブルを送付してください。
- 本機およびACアダプター、USB ケーブルを末永くお使いいただくため、充電する前に、USBケーブル、ACアダプター、および本機が正しく接続されていることを確認してください。

手順

1. ACアダプターにUSBケーブルを接続します。
2. ASUSスマートフォンにmicroUSBケーブルを接続します。
3. 電源コンセントにACアダプターを接続します。



重要:

- 本機をACアダプターに接続しているときは、電源コンセントや電源タップの近くでご使用ください。
- コンピューターと本機を接続して充電する場合は、microUSBケーブルをコンピューターのUSBポートに接続してください。
- 気温が35°C以上になる環境では充電しないでください。
- 初めてバッテリーを使用する場合は、バッテリーを完全に充電してからご使用ください（約8時間）。バッテリーの寿命を延ばすことに繋がります。
- バッテリーの充電状態は以下のアイコンで示されます。

低　充電していない　充電中　充電完了

注意:

- 安全にお使いいただくためにも、必ず製品に付属のACアダプターとケーブルをご使用ください。付属のACアダプターとケーブル以外の物を使用した場合、本機の故障及び発熱や爆発による火傷やケガの原因となる恐れがあります。
- 安全にお使いいただくためにも、必ず付属のACアダプターとケーブルで本機を充電してください。
- アダプターへの入力電圧はAC100V～240Vです。本機の出力電圧は +5.2V/5V⎓1A、5W/ +5V⎓2A、10Wです。

4. 充電が完了したら本機からUSBケーブルを抜き、その後で電源コンセントからACアダプターのプラグを抜いてください。

注意:

- 充電中も本機を使用することができますが、充電時間は長くなります。
- コンピューターのUSBポート経由でデバイスを充電するには、本機を電源オフかスリープモードにする必要があります。コンピューター経由での充電は、通常の方法よりも充電に時間がかかります。
- コンピューターのUSBポートからの供給電力が十分でない場合は、本機をコンセントに接続し充電することをお勧めします。

本機の電源をオン/オフにする

本機の電源をオンにする

本機の電源をオンにするには、本機が振動して起動するまで電源ボタンを押し続けます。

本機の電源をオフにする

手順

1. 画面がオフになっている場合は、電源ボタンを押してオンにします。画面がロックされている場合は、デバイスの画面のロックを解除します。
2. 電源ボタンを長押しし、メッセージが表示されたら「**電源を切る**」をタップし「**OK**」をタップします。

スリープモード

スリープモードにするには電源ボタンを1度押します。

初めて使用する

本機の電源を初めてオンにすると、セットアップウィザードが起動します。画面上の指示に従って使用言語と入力方法を選択し、モバイルネットワークとWi-Fi、セキュリティ機能、同期アカウント、位置情報サービス等を設定します。

GoogleアカウントまたはASUSアカウントでセットアップを実行してください。GoogleアカウントまたはASUSアカウントをお持ちでない場合は、アカウントを作成してください。

Googleアカウント

Googleアカウントを使用すると、Android OSの機能を全て利用することができます。

- 場所を選ばず情報の閲覧と管理を行います。
- 全てのデータを自動的にバックアップします。
- どこからでも便利なGoogleサービスを活用することができます。

ASUSアカウント

ASUSのアカウントを作成すると、以下の特典をご利用いただけます。

- ASUSの提供するサービスと製品保証の利用。
- 5GBの無料クラウドストレージ領域。
- ASUSの新製品情報。

バッテリーを長持ちさせるには

バッテリーを賢く使うことで、より快適に本機をご使用いただけます。バッテリーの消費を抑えるためのヒントをぜひご活用ください。

- 使用していない実行中のアプリをすべて閉じます。
- 使用しないときは、電源ボタンを押してスリープモードにします。
- ディスプレイの輝度を下げます。
- スピーカーの音量を下げます。
- Wi-Fi 機能を無効にします。
- Bluetooth機能を無効にします。
- 画面の自動回転機能を無効にします。
- すべての自動同期機能を無効にします。

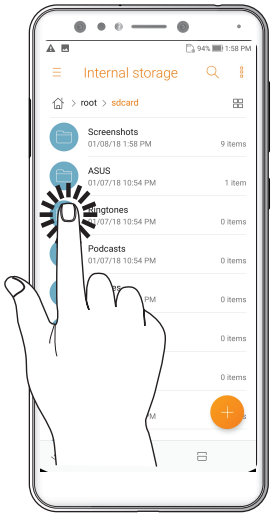
タッチスクリーンを使用する

タッチスクリーン上でこれらの操作を行い、アプリの起動や設定画面の起動を行います。

アプリの起動、項目の選択

以下のいずれかの手順を行います。

- アプリを起動するには、アプリをタップします。
- 項目を選択するには、項目をタップします。(ファイルマネージャの項目など)



項目の移動や削除

以下のいずれかの手順を行います。

- アプリやウィジェットを移動するには、長押しし移動先までドラッグします。
- ホーム画面からアプリやウィジェットを削除するには長押しし、画面上部の「**削除**」までドラッグします。

ページまたは画面を切り替える

以下のいずれかの手順を行います。

- 指を左または右方向にスワイプすると、画面表示が切り替わります。ギャラリーでは画像が切り替わります。
- 指を上または下方向にスクロールすると、ウェブページや項目のリストが切り替わります。

ズームイン

タッチパネル上で2本の指先の間隔を広げます。

ズームアウト

タッチパネル上で2本の指先の間隔を狭めます。

注意: スマートフォンの画面に合うように特別に設計されているウェブページでは、ズームできない場合があります。

ホーム画面

2

ホーム画面の機能

ホーム画面

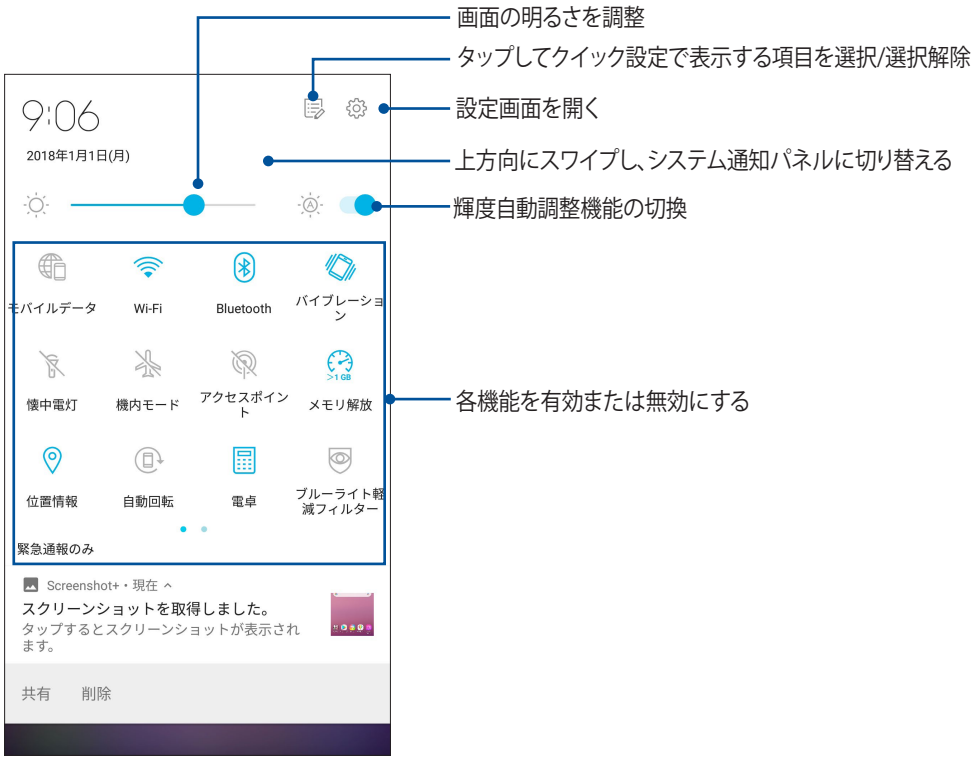
ホーム画面では、重要な予定の通知や、アプリとシステムの更新、天気予報、テキストメッセージの受信が可能です。

クイック設定

クイック設定パネルは、タップ操作1つだけで本機のワイヤレス機能などの設定を開くことができます。これらの各機能はアイコンで表示されます。

クイック設定パネルを起動するには、画面上部から下方向に2回スワイプします。

注意: ブルーのアイコンは機能が有効に、グレーのアイコンは無効になっていることを示しています。



ボタンの追加

手順

1. クイック設定を起動し をタップします。
2. 「**タイルを追加するにはドラッグしてください**」の項目まで上方向にスワイプします。
3. 「**タイルを追加するにはドラッグしてください**」の項目から追加する機能のアイコンをタップして上にドラッグすると、クイック設定パネルに追加されます。
4. をタップすると、クイック設定の通知パネルに戻ります。

ボタンの削除

手順

1. クイック設定を起動し をタップします。
2. クイック設定パネルにあるアイコンをタップして「**タイルを追加するにはドラッグしてください**」の項目までドラッグすると、クイック設定パネルから削除されます。

通知

通知には、最近行なった更新と変更が表示されます。多くはデータやシステムに関連するものです。
通知パネルを起動するには、画面上部から下方向にスワイプします。

- 設定画面を開く
- リストされた通知をすべて削除
- 下方向にスワイプし、クイック設定パネルに切り替える
- 左または右にスワイプし、リストから削除
- 通知内容

ホーム画面のカスタマイズ

壁紙のカスタマイズ、お気に入りアプリへのショートカットの追加、ウィジェットの追加などが可能です。ページを追加し、ホーム画面上でより多くのアプリやウィジェットにアクセスすることも可能です。

ホーム画面管理の画面を起動する

- ホーム画面の何も表示されていないエリアを長押しします。

ウィジェット

ウィジェットのショートカットを使用すれば、ホーム画面からよく使用するアプリを直接起動することができます。

ホーム画面にウィジェットを追加することができます。ウィジェットは天気予報、カレンダーの予定の情報、バッテリーの状態などを提供します。

ウィジェットの追加

ウィジェットを追加する

1. ホーム画面の何も表示されていないエリアを長押しし、「**ウィジェット**」を選択します。
2. ウィジェット画面からウィジェットを長押しし、ホーム画面の何も表示されていないエリアまでドラッグします。

ウィジェットの削除

ホーム画面の削除したいウィジェットを長押しし、画面上部の「**削除**」までドラッグします。

壁紙

ホーム画面の壁紙をカスタマイズすることができます。ホーム画面のコンテンツを読み易くするため、壁紙の色合いを半透明にすることができます。また、壁紙を動画 (ライブ壁紙) に設定することもできます。

壁紙を適用する

手順

1. ホーム画面の何も表示されていないエリアを長押しし、「**壁紙**」を選択します。
2. 壁紙を使用する画面を選択します。
   ホーム画面、ロック画面、ホームおよびロック画面
3. 壁紙を選択し、「**適用**」をタップします。

動画の壁紙を適用する

手順

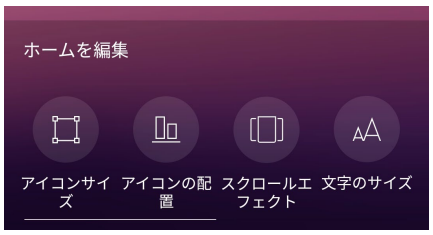
1. ホーム画面の何も表示されていないエリアを長押しし、「**壁紙**」を選択します。
2. 「**ライブ壁紙**」をタップします。
3. ライブ壁紙を選択し「**壁紙を設定**」をタップします。

> **注意:**「**設定**」→「**ディスプレイ**」→「**壁紙とテーマ**」からも壁紙の設定が可能です。

ホーム画面の編集

ホーム画面の拡張や、スクロールの効果、アイコンやフォントのサイズや色の変更、画面上下のアイコンの配置の変更などが可能です。

1. ホーム画面の何も表示されていないエリアを長押しし、「**ホームを編集**」を選択します。
2. 編集したい項目をタップします。



簡単モード

簡単モードは、感覚的で大きなアイコンやボタン、フォントを採用し、分かりやすく目に優しいモードです。また、通話やメッセージ送信などの基本的なタスクをすぐに実行することができます。

簡単モードを有効にする

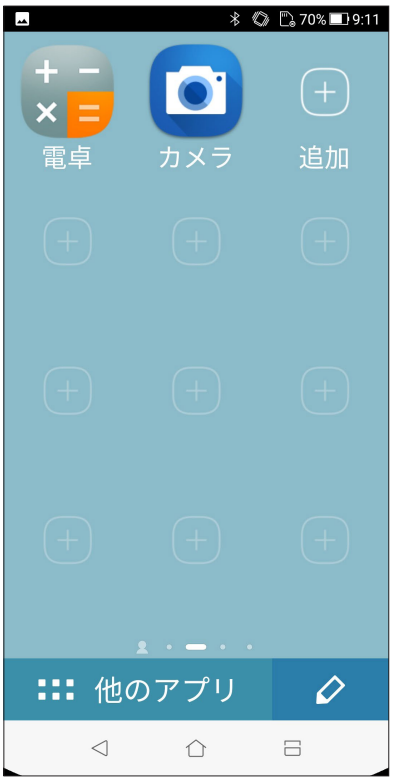
手順

1. 以下のいずれかの方法で設定画面を起動します。
   - クイック設定を起動し ⚙ をタップします。
   - ホーム画面を上方向にスワイプし、「**設定**」をタップします。
2. 「**設定**」画面を下にスクロールし、「**特別モード**」→「**簡単モード**」を選択します。
3. 簡単モードのスイッチを「**ON**」にします。

ショートカットの追加

簡単モードでは、ホーム画面上にアプリのショートカットを36個まで追加することができます。

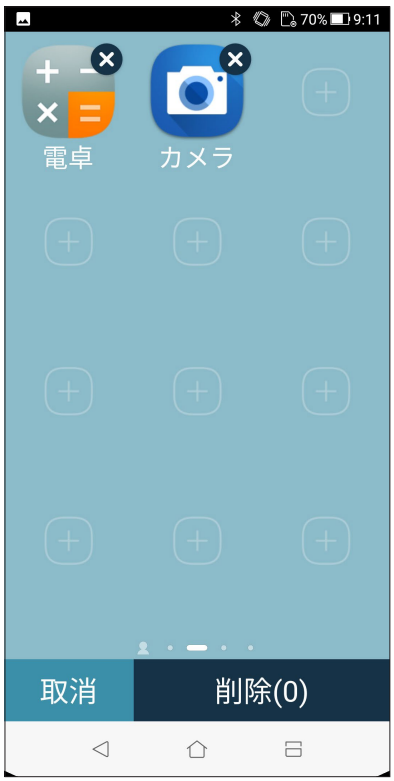
1. ホーム画面を右方向にスワイプし、 をタップします。
2. すべてのアプリ画面から、リストに追加したいアプリを選択します。



ショートカットの削除

手順

1. をタップします。
2. リストから削除したいアプリを選択し、「**削除**」をタップします。



連絡先の追加

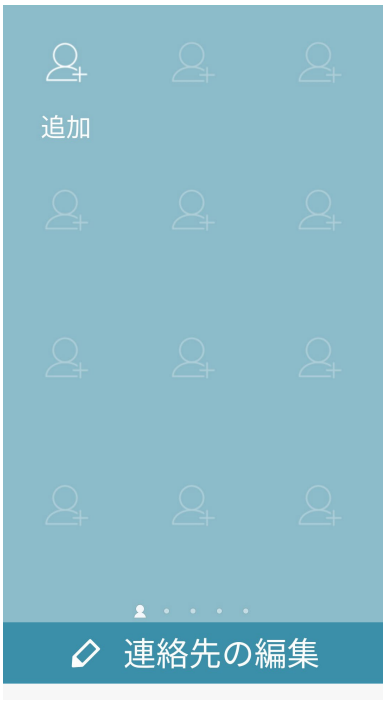
簡単モードでは、ホーム画面によく使用する連絡先を追加することができます。

1. ホーム画面を右方向にスワイプし、 をタップします。
2. 連絡先画面をタップし、リストの追加したい連絡先を選択します。

連絡先の削除

手順

1. ホーム画面を右方向にスワイプし、「**連絡先の編集**」をタップします。
2. リストから削除したい連絡先を選択し、「**削除**」をタップします。



簡単モードを無効にする

手順

1. 画面上部から下方向にスワイプし、 をタップします。
2. 「**設定**」画面から「**特別モード**」→「**簡単モード**」を選択します。
3. 簡単モードのスイッチを「**OFF**」にします。

キッズモード

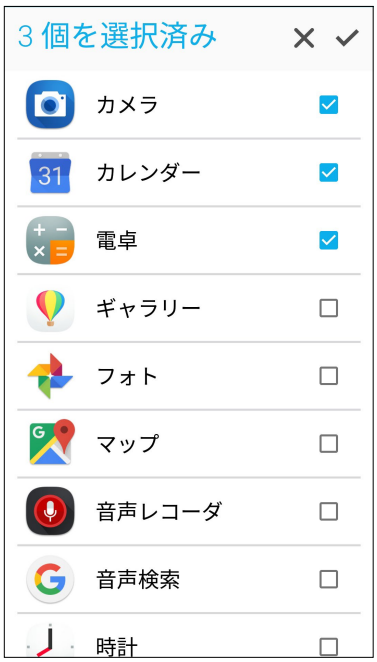
キッズモードは、お子様が楽しく安心して端末を使えるように設計されたアプリです。アプリや使用時間など制限や、着信電話のブロック機能などがあります。

キッズモードを使用する

手順

1. 以下のいずれかの方法で設定画面を起動します。
   - クイック設定を起動し ⚙ をタップします。
   - ホーム画面を上方向にスワイプし、「**設定**」をタップします。
2. 「**設定**」画面を下にスクロールし、「**特別モード**」→「**キッズモード**」を選択します。

3. キッズモードのスイッチを「**ON**」にします。
4. PINを作成し、セキュリティ用の質問と答えを入力します。
5. キッズモードで表示するアプリを選択し、「**次へ**」をタップします。



6. 着信設定を行い、「**完了**」をタップします。

7. キッズモードの詳細設定は、 をタップします。
8. キッズモードを無効にするには、 をタップしPINを入力します。

日付と時間の設定

デフォルト設定では、ホーム画面に表示された日付と時刻は、通信事業者の設定に自動的に同期するように設定されています。

手順

1. 以下のいずれかの方法で設定画面を起動します。
   - クイック設定を起動し ⚙ をタップします。
   - ホーム画面を上方向にスワイプし、「**設定**」をタップします。
2. 設定画面を下にスクロールし、「**日付と時刻**」を選択します。
3. 「**自動日付と時刻**」と「**自動タイムゾーン**」のスライダを左に動かします。
4. 日時の調整を行ないます。
5. タイムゾーンを選択し、日付と時刻を手動で設定します。
6. 24時間形式で表示することもできます。

注意: 次の項目も併せてご参照ください。**時計**

着信音や警告音の設定

スマートフォンの着信音やテキストメッセージ、メール、予定のアラートの通知音などを設定します。また、ダイヤルパッドのタッチ操作音やタッチ音、画面ロック音の有効/無効の設定、バイブの設定を選択することができます。

手順

1. 以下のいずれかの方法で設定画面を起動します。
   - クイック設定を起動し ⚙ をタップします。
   - ホーム画面を上方向にスワイプし、「**設定**」をタップします。
2. 設定画面を下にスクロールし、「**音とバイブレーション**」を選択します。
3. 音の設定を行います。

ロック画面

デフォルト設定では、ロック画面は本機の電源を入れた後、またはスリープモードからウェイクアップした後に表示されます。ロック画面でタッチスクリーンスワイプすると、Android OSが起動します。

ロック画面をカスタマイズし、モバイルデータやアプリへのアクセスを制限することができます。

ロック画面のカスタマイズ

次の手順で、ロック画面のデフォルト設定である「**スワイプ**」から別の設定に変更することができます。

1. クイック設定を起動し をタップします。
2. 設定画面を下にスクロールし、「**セキュリティ**」を選択します。

3. 次の画面で、「**画面ロック**」をタップします。

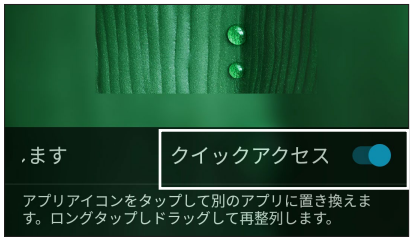
4. 使用したい設定を選択します。

注意: 詳細は次の項目をご参照ください。セキュリティ

クイックアクセスボタンの使用とカスタマイズ

ロック画面には、カスタマイズ可能なクイックアクセスボタンが3つあります。次の手順で、この機能を有効にし、ロック画面上に表示させるこれらのアプリをカスタマイズすることができます。

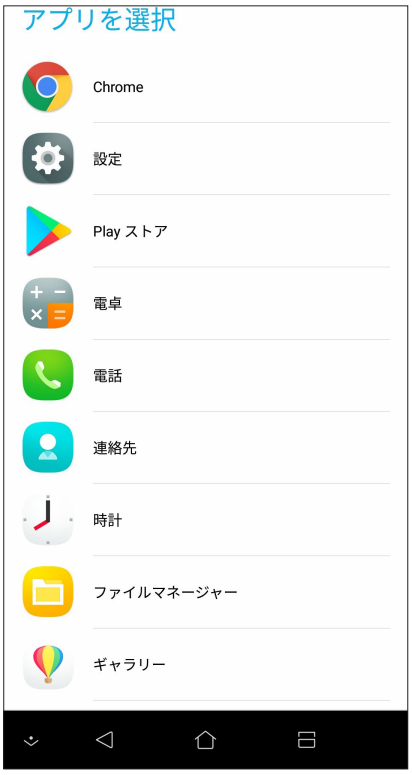
1. クイック設定を起動し をタップします。
2. 設定画面を下にスクロールし、「**セキュリティ**」を選択します。
3. 「**ディスプレイ**」の項目にある「**クイックアクセス**」をタップします。
4. スライダーを右に移動し「**クイックアクセスアプリを表示する**」を有効にします。クイックアクセスボタンがロック画面に表示されます。



5. カスタマイズしたいボタンを選択します。

6. 設定したクイックアクセスボタンに割り当てたいアプリをタップします。

注意: 上または下方向にスクロールすると、割り当て可能なアプリが表示されます。



指紋センサー

指紋センサーで指紋を登録し指紋認証を行なうことで、他のユーザーの不正なアクセスを防ぐことができます。指紋認証により、本機のロック解除、通話の発信、データへのアクセスが可能です。指紋を登録する際は、画面をロックする方法も設定する必要があります。

ASUSフォンを初めて使用する

本機を初めて使用する場合に指紋を設定する方法

1. 指紋センサーと指紋を登録する指に汚れが付いていないこと、乾いていることを確認します。
2. 「ようこそ」の画面上の指示に従い、「**携帯電話を保護する**」画面で「**指紋を設定する**」を選択します。
3. 「**次へ**」をクリックし「**画面ロックを選択**」画面を開き、指紋と他のロック解除方法の組み合わせを選択します。
4. 本機の背面にある指紋スキャナーに、登録する指の指紋を様々な角度で繰り返しスキャンし、指紋が認識されたら「**次へ**」をクリックします。

5. 「**次へ**」をクリックし設定を完了します。

設定画面で指紋を設定する

手順

1. 指紋センサーと登録する指に汚れが付いていないこと、乾いていることを確認します。
2. 以下のいずれかの方法で設定画面を起動します。
   - クイック設定を起動し ⚙ をタップします。
   - ホーム画面を上方向にスワイプし、「**設定**」をタップします。
3. 設定画面を下にスクロールし、「**セキュリティ**」→「**指紋設定**」を選択します。

4. スマートフォンが保護されている場合は、解除します。続いて、手順に従い指紋認証に失敗したときの画面ロックの解除方法を設定します。

   注意: 詳細は次の項目をご参照ください。**セキュリティ**

5. 「**指紋を追加**」をタップします。

6. 「**指紋スキャナーに指を置きます**」画面で「**次へ**」を選択します。
7. 指紋スキャナーに登録する指の指紋を、認識されるまで様々な角度で繰り返しスキャンします。
8. 「**完了**」をタップし設定を完了します。

フェイスアンロック

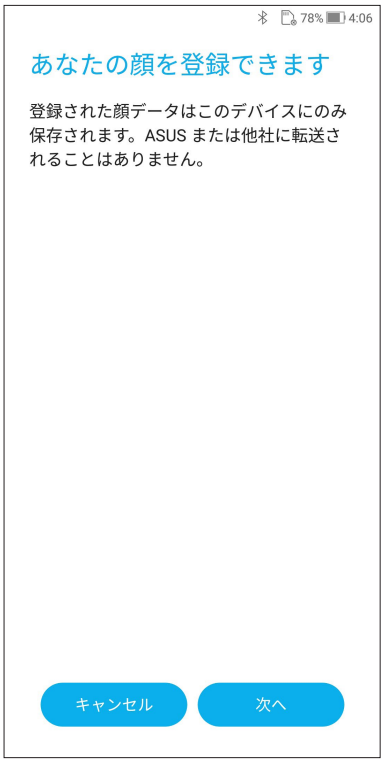
フェイスアンロックを使用すれば、他のユーザーの不正なアクセスを防ぐことができます。本機のディスプレイを起動して画面を見るだけで、ロックを解除して本機のホーム画面に1秒でアクセスすることができます。フェイスアンロックをセットアップする際は、画面をロックする方法も設定する必要があります。

設定からフェイスアンロックを設定する

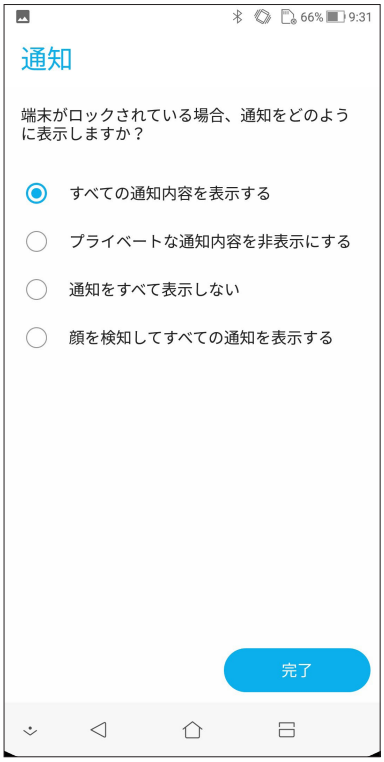
手順

1. 以下のいずれかの方法で設定画面を起動します。
   - クイック設定を起動し ⚙ をタップします。
   - ホーム画面を上方向にスワイプし、「**設定**」をタップします。
2. 設定画面を下にスクロールし、「**セキュリティ**」→「**顔認識**」を選択します。

3. 「**次へ**」をタップします。
4. 手順に従って、認証に失敗したときの画面ロックの解除方法を設定します。



5. ロック画面での通知方法を選択し、「**完了**」をタップします。



6. 「**次へ**」をタップし、指示に従って顔を登録します。

7. 完了したら、「**完了**」をタップします。

注意:

- フェイスアンロック機能を使用するときは、口と鼻が隠れないよう、また目は閉じないでください。
- サングラスを着用している、または光が十分でない場合は、認証に失敗することがあります。

仕事は楽しく、遊びはもっと楽しく 3

Chrome

Android 版Chrome ではデスクトップ版Chrome同様、安全で高速かつ安定したブラウジングがお楽しみいただけます。Google アカウントでサインインすれば、その他のデバイスとの間で、タブやブックマーク、履歴を同期することができます。アカウント未作成の場合は作成してください。**Google アカウント**

注意: Google アカウントの作成については、次の項目をご参照ください。**Gmail**

重要: インターネットサーフィンやインターネット関連のタスクを行なう場合、本機をWi-Fi またはモバイルネットワークに接続する必要があります。詳細は次の項目をご参照ください。**Wi-Fi、Bluetoothなど**

Chrome の起動

ホーム画面でChrome を起動します。次のいずれかの操作で起動します。

- 「**Chrome**」をタップします。
- ホーム画面を上方向にスワイプし、「**Chrome**」をタップします。

ページを共有する

興味のあるページを本機からメールアカウントやクラウドストレージアカウント、Bluetooth、その他のASUSスマートフォンアプリを使用して、他のユーザーと共有することができます。

1. Chrome を起動します。
2. ウェブページで⋮→「**共有...**」の順にタップします。
3. ページを共有する際に媒体として利用するアカウントまたはアプリをタップします。

ブックマーク

お気に入りのページやウェブサイトをブックマークし、後で閲覧することができます。

手順

そのページから⋮→ ☆ の順にタップします。お気に入りのページを参照する場合は、⋮→「**ブックマーク**」をタップし、参照したいページを選択します。

閲覧データの消去

本機に一時的に保存されている閲覧データを消去することで、Chrome での読み込みにかかる時間を短縮することができます。閲覧データには、履歴やキャッシュ、cookie、サイトデータ、保存されたパスワード、オートフィルデータが含まれます。

1. ブラウザを起動します。
2. ⋮→「**設定**」→「**プライバシー**」→「**閲覧履歴データを消去する**」の順にタップします。
3. 消去したい閲覧データを選択します。
4. 「**データを消去**」をクリックします。

Gmail

Gmailを使用しGoogleアカウントを作成すると、メールの送受信と閲覧はもちろん、Googleに関連するサービスとアプリを利用することができます。また、GmailでYahooアカウントや職場のメールアカウント等、他のメールアカウントをセットアップすることができます。

重要: メールアカウントの追加、追加したアカウントでのメールの送受信の際は、本機をWi-Fi またはモバイルネットワークに接続する必要があります。詳細は次の項目をご参照ください。 Wi-Fi、Bluetoothなど

Googleアカウントをセットアップする

1. ホーム画面でGmailを起動します。次のいずれかの操作で起動します。
   - 「**Google**」→「**Gmail**」をタップします。
   - ホーム画面を上方向にスワイプし、「**Google**」→「**Gmail**」をタップします。
2. 「**メールアドレスを追加**」をタップします。
3. 「**Google**」を選択し、「**次へ**」をタップします。
4. メールアドレスを入力します。新しいGoogleアカウントを作成するには、「**アカウントを作成**」をタップします。
5. 次の手順に従い、Googleアカウントにサインインします。

注意: 本機で仕事用のアカウントを作成する場合は、ネットワーク管理者にメール設定の詳細をご確認ください。

Googleカレンダー

重要な予定、通知を作成し、スケジュールを管理することができます。作成/編集した予定は、ログインした全てのGoogle カレンダーのバージョンと自動的に同期されます。

予定の作成

手順

1. ホーム画面から「**Google**」→「**カレンダー**」をタップします。
2. ＋ →「**予定**」の順にタップします。
3. 予定の名前を入力して、日付と時刻を選択します。終日の予定、または繰り返す予定として設定することができます。
   - 終日：「**終日**」の欄のスライダーを右に移動します。
   - 繰り返し：「**詳細オプション**」→ をタップし、繰り返しの頻度を選択します。
4. タイムゾーンを設定するには、「**詳細オプション**」→ をタップし、タイムゾーンを表示したい国を選択します。
5. 「**場所**」の欄に場所に関する情報を入力します。
6. をタップし、予定に関する通知を表示する時間を選択/設定することができます。
7. 「**ユーザーを招待**」の欄に招待したい人のメールアドレスを入力します。
8. 「**メモの追加**」の欄または「**添付ファイルを追加**」の欄で、メモや添付ファイルを追加することもできます。
9. 完了したら「**保存**」をタップします。

予定の編集と削除

手順

1. ホーム画面から「**Google**」→「**カレンダー**」をタップします。
2. 編集/削除したい予定をタップします。
3. 予定を編集するには、 をタップします。予定を削除するには、 →「**削除**」をタップし、「**OK**」をタップします。

リマインダーの作成

手順

1. ホーム画面で「**Google**」→「**カレンダー**」をタップします。
2. ＋ →「**リマインダー**」の順にタップします。
3. 通知の内容を入力し、「**保存**」をタップします。
4. 通知の時間を設定します。終日の通知、または繰り返す通知として設定することができます。
   - 終日の通知：「**終日**」の欄のスライダーを右に移動します。
   - 通知の繰り返し： をタップし、繰り返しの頻度を選択します。
5. 完了したら「**保存**」をタップします。

通知の編集と削除

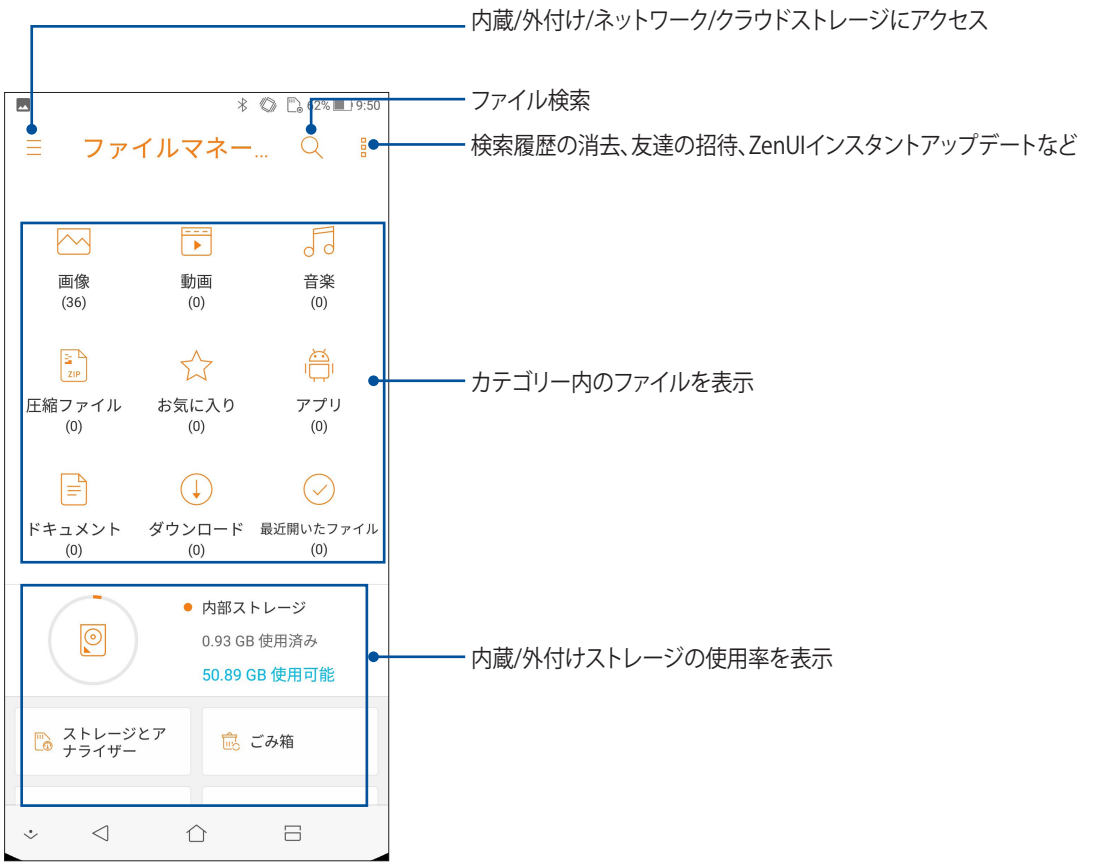
手順

1. 「**Google**」→「**カレンダー**」の順にタップします。
2. 編集/削除したい通知をタップします。
3. 通知を編集するには、 をタップします。通知を削除するには、 →「**削除**」をタップし、「**OK**」をタップします。

ファイルマネージャー

内部ストレージまたは外付けストレージ内のデータへのアクセス、管理を行なうことができます。

ファイルマネージャーを起動するには、ホーム画面から上方向にスワイプし、「**ASUS**」→「**ファイルマネージャー**」をタップします。



重要: ネットワークまたはクラウド上に保存したファイルにアクセスするには、事前にスマートフォンのWi-Fi またはモバイルネットワークがオンになっていることをご確認ください。詳細は次の項目をご参照ください。**Wi-Fi、Bluetoothなど**

クラウド

ASUS WebStorageやDrive、OneDrive、Dropbox等のクラウドサービスを使用し、複数のデバイス間でのデータのバックアップやファイルの共有と同期が行えます。

ASUS WebStorage

ASUS WebStorageに登録すれば、クラウドフリースペースを利用することができます。画像のアップロード/共有、複数のデバイス間でのファイルの共有、本機との間でのファイルの共有などに、ぜひご活用ください。

重要: 本機のWi-Fiネットワークまたはモバイルネットワークが有効になっている必要があります。詳細は次の項目をご参照ください。 **Wi-Fi、Bluetoothなど**

ZenUI FAQ

FAQ (よくある質問) とその解決策や、他のユーザーとの直接対話により、ZenUI アプリに関する問題の解決策を共有することができます。

ZenUI FAQにアクセスする

1. ホーム画面から上方向にスワイプし、「**設定**」→「**ASUSサポート**」→「**ZenUI Help**」をタップします。
2. 「**ZenUI FAQ**」をタップし、問題の解決策を探しているアプリを選択します。

コミュニケーション 4

スタイリッシュに通話する

デュアルSIMカード設定

デュアルSIMカード設定では、取り付けたnanoSIMカードの設定を管理することができます。この機能では、nanoSIMカードの有効/無効の切り替え、SIMの名前の設定、優先ネットワークへの設定などが可能です。

nanoSIMカードの名前変更

nanoSIMカードの名前を変更することで、nanoSIMカードの識別がしやすくなります。

nanoSIMカードの名前を変更するには、「**SIM1 名:SIM 1**」または「**SIM2 名:SIM 2**」をタップし、新しい名前を入力します。

注意: 複数のSIMカードで通信事業者が異なる場合は、通信事業者の名前をSIMの名前に設定することをお勧めします。SIMの通信事業者が同じ場合は、電話番号をSIMの名前に設定することをお勧めします。

優先するSIMカードの設定

SIMカードを、通話やSMSメッセージ、データサービス用に優先使用するSIMカードとして設定することができます。

音声通話用のSIMカード

通話を開始するとき、本機は自動的に優先のSIMカードを選択し、通話を始めます。

一方のSIMカードを音声通話用に設定するには、「**音声通話**」をタップし、割り当てたいSIMカードを選択します。

重要: この機能で通話が可能なのは、連絡先リストの連絡先に通話する場合のみです。

SMSメッセージ用のSIMカード

SIMカードをSMSメッセージ用に設定するには、「**SMSメッセージ**」で「**SIM1**」または「**SIM2**」を選択します。

データサービス用のSIMカード

一方のSIMカードをデータサービス用に設定するには、「**優先データサービスネットワーク**」で「**SIM1**」または「**SIM2**」を選択します。

電話

本機では複数の方法で電話をかけることができます。連絡先リストから通話を開始する、スマートダイヤル機能で通話を開始する、スピードダイヤル機能で通話を開始することができます。

> **注意:** 連絡先アプリで連絡先を整理することができます。詳細は次の項目をご参照ください。 **連絡先を管理する**.

電話アプリの起動

ホーム画面で連絡先アプリを起動します。次のいずれかの操作で起動します。

- をタップします。
- ホーム画面を上方向にスワイプし、「**電話**」をタップします。

電話番号を入力する

電話アプリを使用し、電話番号を直接入力して通話を開始することができます。

1. ホーム画面で をタップし、数字キーをタップします。
2. 通話ボタン「**SIM1**」または「**SIM2**」のいずれかを選択し、番号を入力します。

> **注意:** 通話ボタンの表示は、SIMカードの設定により異なります。詳細は次の項目をご参照ください。 **デュアルSIMカード設定**

内線番号をダイヤルする

内線番号にかける場合は、次の手順のいずれかで音声ガイドをスキップすることができます。

内線番号の確認を求める

電話番号を入力した後に内線番号の確認プロンプトを挿入することができます。

1. 電話アプリから、電話番号を入力します。
2. 確認プロンプトを挿入するには、セミコロン「;」が表示されるまで「**#**」を長押し、続けて内線番号を入力します。
3. 通話ボタン「**SIM1**」または「**SIM2**」のいずれかを選択し、通話を開始します。
4. プロンプトされたら、「**はい**」をタップし、内線番号を確認します。
5. 通話を終了するには をタップします。

内線番号を付けてダイヤルする

電話番号を入力した後、短い、または長いポーズを挿入すると、内線番号を付けた状態でダイヤルされます。

1. 電話アプリから、電話番号を入力します。
2. ポーズを挿入するには、コンマ「,」が表示されるまで「*」を長押しします。
3. 内線番号を入力します。
4. 通話ボタン「**SIM1**」または「**SIM2**」のいずれかを選択し、通話を開始します。
5. 通話を終了するには をタップします。

スマートダイヤルで連絡先に通話する

連絡先の名前の最初の数文字、またはその番号の数桁を入力すると、連絡先リストまたは履歴から相手先の候補が表示されます。候補の中に通話したい連絡先が含まれていれば、すぐに通話を開始することができます。

1. 電話アプリを起動し、連絡先の番号または名前を入力します。
2. 候補から通話する連絡先をタップします。連絡先がリストに表示されない場合は、連絡先またはその番号を完全に入力してください。
3. 通話ボタン「**SIM1**」または「**SIM2**」のいずれかを選択し、通話を開始します。

> **注意:** 通話ボタンの表示は、SIMカードの設定により異なります。次の項目もご参照ください。 **デュアルSIMカード設定**

連絡先アプリから通話を開始する

連絡先アプリに登録した連絡先データを使用して通話を開始することができます。

1. 連絡先アプリを起動します。
2. 連絡先の名前をタップし、ダイヤルする番号をタップします。
3. SIMカードを2枚挿入している場合は、通話を発信するSIMカードをタップします。
4. 通話を終了するには をタップします。

> **注意:** すべての連絡先のアカウントからすべての連絡先を表示するには、「**表示する連絡先**」ドロップダウンリストをタップし、すべてのアカウントにチェックを入れます。

通話する

お気に入りに連絡先を追加すると、電話アプリから連絡先に即座に通話を開始することができます。

1. 連絡先アプリを起動します。
2. →「**お気に入り**」をタップし、お気に入りを表示し、通話をしたい連絡先をタップします。
3. 通話を終了するには をタップします。

通話を受ける

通話着信があると、本機のタッチスクリーンが点灯します。本機の状態により、着信を伝える表示形式も異なります。

着信電話の応答

本機の状態により、通話に応答する方法は2つあります。

- 本機がアクティブな状態の場合、通話を受ける場合は「**電話に出る**」を、受けない場合は「**拒否**」をタップします。
- ロックされた状態の場合は、 を にスライドして応答、または にスライドし拒否します。

通話記録の管理

通話記録では、不在着信の発信者へのかけなおしや通話の連絡先への保存、リダイヤル等の操作が可能です。

通話記録にある番号を連絡先に保存する

通話記録にある電話番号を連絡先に追加することができます。

1. 電話アプリから をタップすると、通話記録の一覧が表示されます。
2. 連絡先に追加したい番号の脇にある ＞ をタップします。
3. 番号の脇に表示される をタップします。
4. 「**新しい連絡先を作成**」をタップし、連絡先に追加します。

   「**既存の連絡先に追加**」をタップし、連絡先を選択し、既存の連絡先の番号を置き換える、または新規作成するかを選択し、 をタップします。

発着信通話の番号をリダイヤルする

手順

1. 電話アプリから をタップすると、通話記録の一覧が表示されます。
2. 通話ボタンをタップして最後に使用した番号を表示し、もう一度通話ボタンをタップしてリダイヤルします。
3. 通話を終了するには をタップします。

その他の通話オプション

通話中に をタップすると、利用可能なオプションが表示されます。

マイク
アクティブな呼び出しのためのマイクをオンまたはオフにします。マイクがオフまたはミュートに設定されている場合、相手の声を聞くことはできますが、相手はあなたの声を聞くことはできません。

スピーカーフォン
スピーカーフォンのオン/オフを切り替えます。

保留
通話中の通話を保留にします。

グループ通話
通信事業者とグループ通話サービスの契約をしている場合、このアイコンで通話中の通話に他の連絡先を追加しグループ通話に招待することができます。

注意:

- グループ通話に参加できる人数は、グループ通話の契約内容により異なります。このサービスを使用する際は、事前に通信事業者との契約内容をご確認ください。
- グループ通話の詳細については、次の項目をご参照ください。 **複数の通話の管理**

録音
通話を録音することができます。

重要: 通話中の電話を録音する際は、事前に通話相手に許可を求めてください。許可を求めずに録音することは、多くの国や地域で法律等により禁止されています。

注意: 詳細は次の項目をご参照ください。 **通話の録音**

複数の通話の管理

本機では、2件の通話を発信/受信することができます。

他の電話に応答する

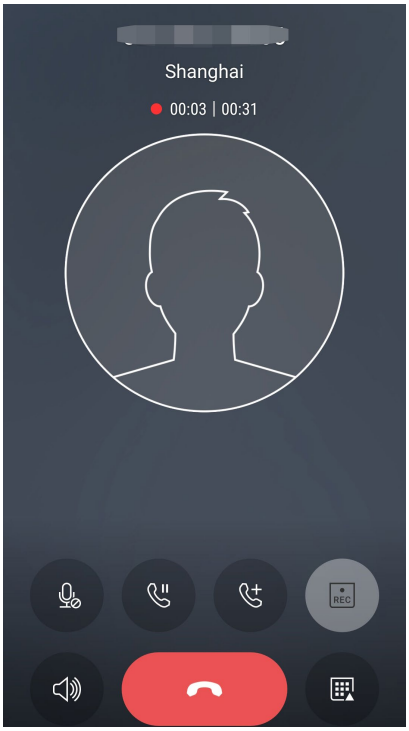
通話中に他の着信があると、ビープ音が聞こえます。タッチスクリーン上の「**応答**」をタップすると、通話中に他の通話に応答することができます。

通話の録音

本機では通話の内容を録音することができます。

1. 連絡先を呼び出す、または番号をダイヤルします。
2. をタップし録音します。

重要: 通話中の電話を録音する際は、事前に通話相手に許可を求めてください。



3. 録音を停止するには、 をタップします。この アイコンがシステム通知バーに表示されます。
4. 画面の上から下方向にスワイプし「**保存された通話録音**」の通知をタップすると、録音した内容を確認することができます。

連絡先を管理する

連絡先を整理すれば、電話やSMSメッセージ、メール、ソーシャルネットワーク等を通じてのコミュニケーションを円滑に行なうことができます。複数の連絡先をお気に入りでグループ化して一度に連絡する、VIPとしてグループ化して予定や不在着信、未読メッセージの通知を一括して行なうなどの使用方法が可能です。

メールやソーシャルネットワークのアカウントと連絡先を同期する、連絡先情報を1つの場所で管理する、連絡を頻繁に行なう連絡先を分類するなども可能です。

連絡先アプリを起動するには、ホーム画面を上方向にスワイプし、「**連絡先**」をタップします。

連絡先の設定

連絡先の設定で、連絡先の表示形式を選択することができます。表示オプションには、電話番号を含む連絡先だけを表示する、名字/名前で並べ替える、名字/名前で連絡先の名前を表示する、などがあります。連絡先の設定を行なうには、連絡先アプリで ⋮ →「**設定**」の順にタップします。

プロファイルの設定

自分の情報をプロファイルとして追加し保存することができます。

1. 連絡先アプリを起動し、「**プロフィール設定**」 をタップします。
2. 携帯電話の番号または自宅の番号などの情報を入力します。その他の情報を追加するには、「**別のフィールドを追加**」をタップします。
3. 完了したら、✓ をタップします。

連絡先の追加

連絡先情報を本機や企業/Google/他のメールアカウントに追加し、電話番号やメールアドレス、VIPだけの予定などの、より重要な連絡先情報を記入します。

1. 連絡先アプリを起動し、＋ をタップします。
2. 「**デバイス**」を選択します。

注意:

- 連絡先をSIMカードまたはメールアカウントに保存することもできます。
- メールアカウントをお持ちでない場合は「**アカウントの追加**」をタップし、作成してください。

3. 携帯電話の番号や自宅の番号、メール アドレス、連絡先グループなど、必要な情報を入力します。
4. 連絡先番号やメールアドレスをさらに追加したい場合は、「**新しく追加**」をタップします。
5. 他の連絡先情報を追加したい場合は、「**別のフィールドを追加**」をタップします。
6. 完了したら ✓ をタップします。

連絡先番号に内線番号を追加する

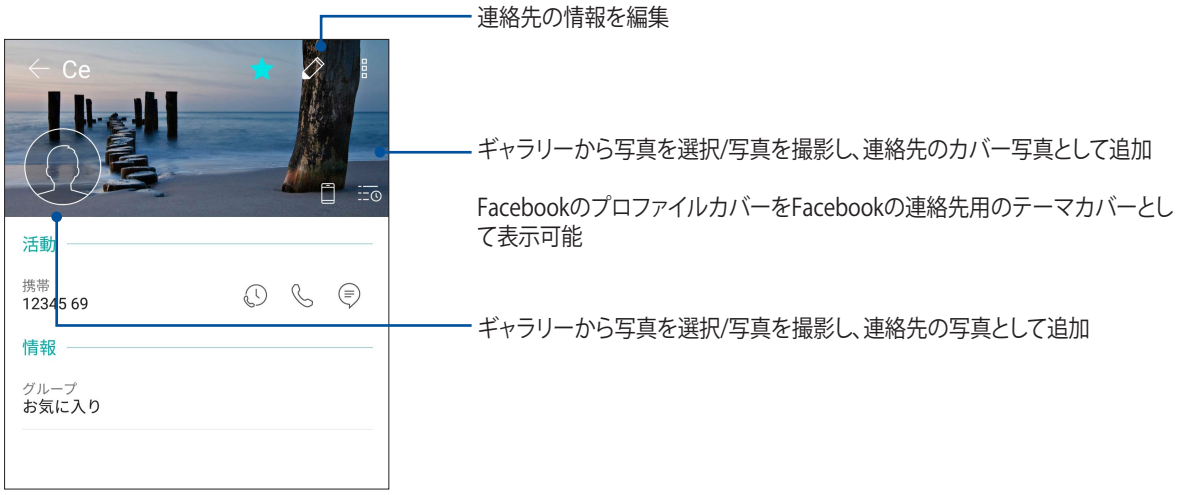
連絡先の内線番号を追加し、通話を開始するときの音声プロンプトをスキップすることができます。

1. 連絡先の情報画面で、次のいずれかの方法で、連絡先の番号と内線番号を入力します。
    - 番号の後にコンマ「,」を入力し、内線番号を入力します。内線番号がダイヤルされる前に短いポーズが自動的に挿入されます。ポーズを延長するには「**Pause**」をタップし、コンマをもう1つ挿入します。
    - 番号の後にセミコロン「;」を入力し、内線番号を入力します。連絡先の番号をダイヤルしている間に、内線番号を確認するメッセージが表示されます。確認メッセージで「**はい**」をタップします。
2. 完了したら ✓ をタップします。

連絡先のプロファイルのカスタマイズ

連絡先の情報の編集、写真の追加、着信音の設定、プロファイルのカバー用の写真の撮影など、プロファイルをカスタマイズすることができます。

1. 連絡先アプリを起動し、その情報やプロファイルの編集またはカスタマイズしたい連絡先を選択します。
2. 変更は、連絡先のプロファイルページから行います。



VIPを設定する

連絡先をVIPに追加すると、予定や記念日、誕生日などの大切な予定の通知を表示させることができます。また、VIPに追加した連絡先からの未読メッセージやメール、不在着信などの通知を表示させることもできます。

連絡先の情報画面からVIPの設定をする

手順

1. 連絡先アプリを起動し、VIPに追加したい連絡先をタップします。
2. をタップし、連絡先の情報を表示します。
3. 選択した連絡先の画面で「**グループ名**」の下にある「**VIP**」を選択します。
4. 完了したら ✓ をタップします。VIPリストに連絡先が追加されます。

VIP画面でVIPの設定をする

手順

1. 連絡先アプリを起動します。
2. →「**VIP**」をタップします。
3. VIP画面で をタップします。
4. VIPとしてグループ化したい連絡先を選択し、＋ をタップします。連絡先がVIPリストに追加されます。

予定をVIP連絡先に追加する

記念日や誕生日、その他の重要な予定などをVIP連絡先に追加することができます。

1. 連絡先アプリを起動し、予定やイベントの詳細を追加したい連絡先をタップし をタップします。
2. 連絡先の情報画面で「**別のフィールドを追加**」→「**予定**」の順にタップします。

3. 予定の日付を選択し、「**設定**」をタップします。
4. グループ欄の下の「**VIP**」を選択します。完了したら をタップします。
5. 連絡先の特別な予定は、予定のカレンダーに表示されます。予定のアラートを表示したい場合は、カレンダーアプリでリマインダーの時刻を設定します。

お気に入りの連絡先をマークする

頻繁に通話する連絡先をお気に入りに追加すれば、電話アプリで簡単に通話できるようになります。

1. ホーム画面を上方向にスワイプし、「**ASUS**」→「**連絡先**」をタップします。
2. お気に入りに追加したい連絡先を選択します。
3. ☆ をタップします。連絡先は電話アプリのお気に入りリストに追加されます。

注意:

- お気に入りを参照するには、ホーム画面→ → →「**お気に入り**」をタップします。
- 詳細は次の項目をご参照ください。**通話する**
- VIPとしてお気に入りの連絡先を設定することもできます。詳細は次の項目をご参照ください。**VIPを設定する**

連絡先をインポートする

別のソースと本機またはメールアカウントとの間で、連絡先と関連データをインポートすることができます。

1. ホーム画面から上方向にスワイプし、「**ASUS**」→「**連絡先**」→ をタップし、 →「**連絡先を管理**」をタップします。
2. 「**インポート/エクスポート**」をタップし、次のインポートオプションから1つ選択します。
   a. SIM 1カード/SIM 2カードからインポート
   b. ストレージからインポート
3. 連絡先を保存する場所を選択します。
   a. デバイス
   b. SIM 1 / SIM 2
   c. メールアカウント
4. インポートする連絡先を選択し、 をタップします。

連絡先のエクスポート

本機内のストレージアカウントのいずれかに連絡先をエクスポートすることができます。

1. ホーム画面から上方向にスワイプし、「**ASUS**」→「**連絡先**」→ をタップし、 →「**連絡先を管理**」をタップします。
2. 「**インポート/エクスポート**」をタップし、次のエクスポートオプションから1つ選択します。
   a. SIM 1カード/SIM 2カードにエクスポートします
   b. ストレージにエクスポート
3. タップし、次のアカウントから連絡先を選択します。
   a. すべての連絡先
   b. デバイス
   c. SIM 1 / SIM 2
   d. メールアカウント
4. エクスポートしたい連絡先を選択します。
5. 完了したら をタップします。

ブロックリストの管理

連絡先/番号をブロックする

ブロックする連絡先や番号をリストにし、不要な通話やメッセージの受信を避けることができます。ブロックした通話やメッセージはブロックリストのアーカイブに保存されます。

1. ホーム画面から上方向にスワイプし、「**ASUS**」→「**連絡先**」→ をタップし、 →「**連絡先を管理**」→「**ブロックリスト**」をタップします。
2. + をタップし、次のいずれかの手順を行います。
   - 連絡先をブロックするには、「**連絡先から選択**」をタップし、ブロックしたい連絡先を選択します。
   - 最近の通話記録から番号をブロックするには、「**最近の通話記録から選択**」をタップし、連絡先からブロックしたい番号を選択します。
   - 番号をブロックするには、「**番号を入力**」をタップし、ブロックしたい番号を選択します。
   - SIP番号をブロックするには、「**SIP番号を入力**」をタップし、ブロックしたい番号を選択します。
3. 完了したら をタップします。

連絡先/番号のブロックを解除する

リストからブロックした連絡先/番号を削除し、再度通話やメッセージを受け取ることができます。

1. ホーム画面から上方向にスワイプし、「**ASUS**」→「**連絡先**」→ をタップし、 →「**連絡先を管理**」→「**ブロックリスト**」をタップします。
2. ブロック解除したい連絡先/番号をタップし、「**ブロックリストから削除**」をタップします。

ソーシャルネットワークと連絡先

連絡先に登録された各連絡先とそのソーシャルネットワークのアカウントを結合すると、彼らのプロファイルやニュース、フィードなどを確認するのに便利です。リアルタイムで連絡先のニュースや出来事を更新することができます。

重要: 各連絡先のソーシャルネットワークのアカウントを結合する際は、ソーシャルネットワークのアカウントにログインし、その設定を同期する必要があります。

ソーシャルネットワークのアカウントを同期する

ソーシャルネットワークのアカウントを同期し、連絡先のソーシャルネットワークのアカウントを本機に追加します。

1. 次のいずれかの設定で設定アプリを開きます。
   - クイック設定を起動し をタップします。
   - ホーム画面を上方向にスワイプし、「**設定**」をタップします。
2. 設定画面で、「**アカウント**」の下にあるソーシャルネットワークのアカウントをタップします。
3. 「**連絡先**」を「**ON**」にすることで、各連絡先のソーシャルネットワークのアカウントを同期します。
4. 連絡先リストを表示するには、連絡先アプリを起動します。
5. ソーシャルネットワークのアカウントの連絡先だけを表示するには、連絡先アプリで「**表示する連絡先**」をタップし、ソーシャルネットワーク名にチェックを入れ、他の連絡先ソースのチェックを外します。
6. 完了したら をタップします。

メッセージの送信など

Google メッセンジャー

Google メッセンジャーは感覚的に設計されたメッセージツールです。SMS/MMSメッセージの送受信はもちろん、グループチャットや画像や音楽ファイルの送受信も可能です。メッセージに絵文字やステッカーを追加したり、位置情報の共有やメッセージのアーカイブ、送信者のブロック機能など、便利な機能が満載です。写真と動画の撮影も可能で、それらのファイルの共有も可能です。

メッセージの送信

1. ホーム画面から をタップします。
2. ＋ をタップし、メッセージを送信したい連絡先を選択します。
3. メッセージ入力欄にメッセージを入力します。
4. 完了したら、メッセージの送信で使用するSIMアカウントを選択します。

メッセージに返信する

1. ホーム画面またはロック画面でメッセージアラートをタップします。
2. メッセージ入力欄に返信メッセージを入力します。
3. 完了したら、返信メッセージの送信で使用するSIMアカウントを選択します。

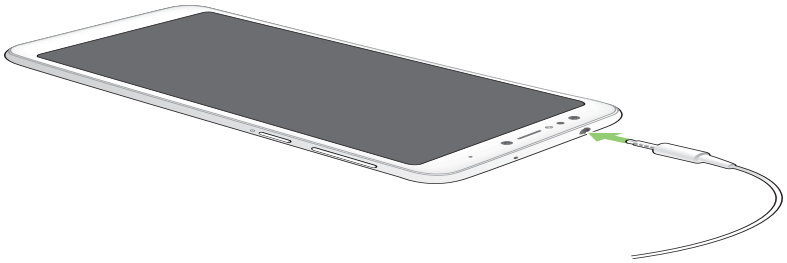
エンターテイメントセンターとして 5

ヘッドセットの使用

ヘッドセットを接続すれば、通話や音楽を楽しむことができます。

オーディオジャックへの接続

本機のオーディオポートに3.5mmヘッドセットを接続します。



警告:

- オーディオジャックポートに他の物を接続しないでください。
- 電力を出力するケーブルをオーディオジャックポートに接続しないでください。
- 大音量で長い時間音声を聴くと、難聴などの原因となる恐れがあります。

注意:

- 互換性のあるヘッドセット、または本製品に付属のヘッドセットのみを使用することを強くお勧めします。
- 音楽の再生中にヘッドセットを抜くと、再生が自動的に一時停止します。
- 動画の再生中にヘッドセットを抜くと、再生が自動的に一時停止します。

Google Play Music

Google Play Music は音楽ファイル配信サービスで、音楽のストリーミングやプレイリストの作成、ラジオの再生が可能です。また、クラウドに無料で5万曲以上の音楽ファイルを保存することができます。Google Play Music を定期購読すれば、無制限に音楽ファイルにアクセスすることができ、広告も表示されません。音楽ファイルはライブラリーに追加することもできます。

Google Play Music のセットアップ

Google Play Music を利用するには、Google アカウントまたはGmail アカウントにサインインする必要があります。サインイン後は、ASUS Phone内の音楽ファイル (Google Playからアップロード・購入した曲も含む) は全て、自分のライブラリーに追加されます。

手順

1. ホーム画面から「**Google**」→「**Play Music**」をタップします。
2. ☰ →「**設定**」→「**アカウントを選択するにはタップします**」をタップします。
3. アカウントを入力し、「**アカウントを追加**」をタップします。
4. 画面の指示に従い、アカウントにサインインします。

注意:

- Google Play Music が利用できない国や地域があります。
- Google Play Musicの詳細は次のURLをご参照ください。(https://play.google.com/store/music?hl=ja)

カメラ機能 6

写真・動画の撮影

カメラアプリの起動

本機に搭載のカメラアプリで、写真や動画を撮影することができます。カメラアプリを開くには、次のいずれかの手順で行います。

ロック画面から

カメラアプリが起動するまで を任意の方向にドラッグします。

ホーム画面から

をタップします。

音量キーを使用して

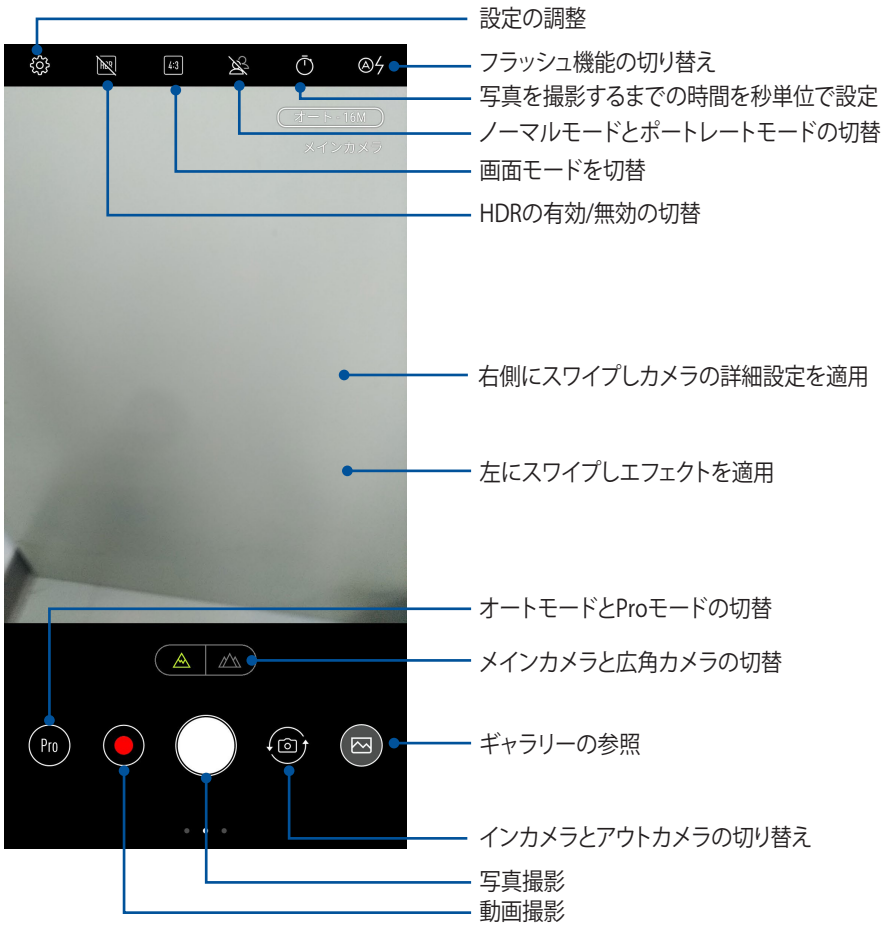
本機がスリープ状態のときは、音量キーをダブルクリックし、ウェイクアップしてカメラアプリを起動します。

> **注意:** 音量キーでカメラアプリを起動する場合は、事前にこの機能を有効にする必要があります。カメラアプリの設定から、インスタントカメラのボックスにチェックを入れ機能を有効にします。

カメラのホーム画面

本機のカメラには、自動シーン検出機能と画像を自動的に安定させる機能が搭載されています。また、動画撮影時の手ぶれを自動的に補正する機能も搭載されています。

各アイコンでカメラアプリの操作を行います。



撮影場所

ロケーションタギング機能を有効にするには、次の手順に従ってください。

1. 「**設定**」→「**位置情報**」で位置情報アクセス機能をオンにします。
2. 位置情報をGoogleマップと共有していることをご確認ください。
3. 写真を撮影する前に、カメラアプリのホーム画面で ⚙ →「**その他**」をタップし、「**場所サービス**」を有効にします。

カメラ詳細機能

詳細機能を利用することで、写真・動画の撮影がより楽しくより豊かなものになります。

重要: 写真や動画を撮る前に設定を適用してください。利用可能な機能は、モデルによって異なる場合があります。

美人エフェクト

顔を検出して、より美しく、ハンサムに加工することができます。各種効果により、顔を美しく加工します。

美人エフェクト機能での写真撮影

1. カメラアプリのホーム画面で、右にスワイプして「**美人エフェクト**」をタップします。
2. をタップすると、写真に適用する美人エフェクトの設定を調整することができます。
3. をタップし、写真を撮影します。

注意: 画面中央方向に をドラッグし、カウントダウンタイマーを設定します。

美人エフェクトを写真に適用する

1. サムネイルをタップし、写真を選択します。
2. 写真をタップし、 をタップして好みの美人効果の機能を選択します。続いて をタップし写真を保存します。

GIFアニメーション

GIFアニメーション写真を作成することができます。

GIFアニメーション機能での写真撮影

1. カメラアプリのホーム画面で、右にスワイプして「**GIFアニメーション**」をタップします。
2. シャッターボタンを長押しし、GIFアニメーション用の写真を連続撮影します。
3. GIFアニメーションの各設定を行います。
4. 完了したら ✔ をタップします。

パノラマ

パノラマを使用して様々な角度から写真を撮影することができます。広い範囲から撮影した写真を自動的にパノラマ写真に合成します。

パノラマ写真の撮影

1. カメラアプリのホーム画面で、右にスワイプして「**パノラマ**」をタップします。
2. シャッターボタンをタップし、水平に左右いずれかの方向、または垂直に上下いずれかの方向にゆっくり動かしながら、写真を撮影します。

   注意: パノラマ撮影中は、複数のサムネイル画像が時系列で表示されます。

3. 完了したら をタップします。

低速度撮影機能

低速度撮影機能を使用すると、低速度撮影再生用の静止写真を自動的に撮影することができます。低速度撮影再生では、撮影時間は長くなりますが、再生時は早送りのように再生されます。

低速度撮影機能での写真撮影

1. カメラアプリのホーム画面で、右方向にスワイプし、「**低速度撮影機能**」をタップします。
2. をタップし、低速度撮影の間隔を選択します。
3. シャッターボタンをタップすると、低速度撮影機能での動画を撮影します。

ギャラリーの使用

ギャラリーでは画像の参照や動画の再生が可能です。

また、本機に保存した画像や動画ファイルの編集、共有、削除も可能です。ギャラリーでは、スライドショーの再生や画像/動画ファイルの参照が可能です。

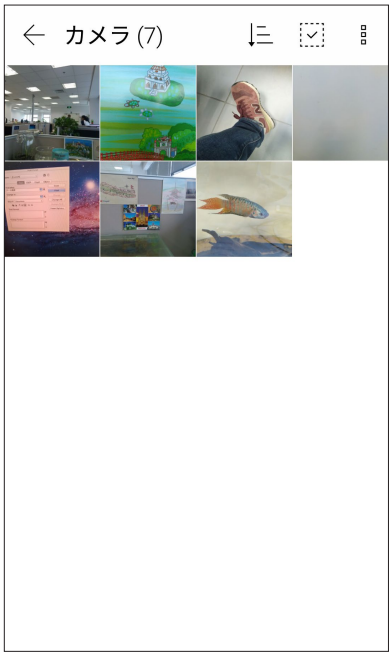
ギャラリーを起動するには、ホーム画面を上方向にスワイプし、「**ギャラリー**」をタップします。

ソーシャルネットワークやクラウドストレージからファイルを表示する

デフォルト設定では、本機内の全てのメディアファイルがアルバムとしてギャラリーに表示されます。

他の場所にあるメディアファイルを本機で表示する

1. ソースを選択すると、そのメディアファイルが表示されます。



注意:

- クラウドアカウントから本機に写真をダウンロードし、壁紙や連絡先の表紙画像として使用することができます。
- 連絡先に表紙画像を追加する方法の詳細は、次の項目をご参照ください。**連絡先のプロファイルのカスタマイズ**
- 壁紙として写真や画像を使用する方法の詳細は、次の項目をご参照ください。**壁紙**

重要: マイクラウド内のファイルを参照するには、インターネット接続が必要です。

撮影場所の表示

本機の位置情報アクセス機能を有効にすると、写真の位置情報を取得することができます。あなたの写真の位置情報には、写真が撮影された場所だけではなく、Googleマップでの情報も含まれます。

写真の詳細を表示する

1. 「**設定**」→「**位置情報**」で位置情報アクセス機能をオンにします。
2. 位置情報をGoogleマップと共有していることをご確認ください。
3. ギャラリーアプリを起動し、詳細を表示したい写真を選択します。
4. 写真をタップし、 をタップします。

ギャラリーの画像ファイルを共有する

1. ギャラリー画面から、共有したい画像ファイルが保存されている写真やアルバムをタップします。
2. をタップします。
3. 共有したい画像ファイルをタップします。選択すると画像の上にチェックマークが表示されます。
4. をタップし、共有したい場所をリストから選択します。

ギャラリーから画像ファイルを削除する

1. ギャラリー画面から、削除したい画像ファイルが保存されている写真やアルバムをタップします。
2. をタップして画像ファイルを選択します。
3. 削除する画像ファイルをタップします。選択すると画像の上にチェックマークが表示されます。
4. をタップします。

画像の編集

ギャラリーでは、独自の画像編集ツールで本機に保存した画像を編集することができます。

1. ギャラリー画面から、編集したい画像ファイルが保存されているフォルダーをタップします。
2. フォルダーを開き、タップして画像ファイルを選択します。
3. 画像が開いたら、もう一度タップすると各種機能が表示されます。
4. をタップすると、編集用のツールバーが表示されます。
5. ツールバー上のアイコンをタップし、画像の編集を行います。

Wi-Fi、Bluetoothなど 7

モバイルネットワーク

利用可能なWi-Fiネットワークがないとき、モバイルネットワークを使用してインターネットに接続することができます。

モバイルネットワークを有効にする

1. 次のいずれかの設定で設定画面を開きます。
   - クイック設定を起動し ⚙ をタップします。
   - ホーム画面を上方向にスワイプし、「**設定**」をタップします。
2. 「**もっと見る**」→「**モバイルネットワーク**」をタップします。
3. 「**データ通信を有効にする**」を「**ON**」にスライドし、必要に応じ、モバイルネットワークのその他の設定を行います。

注意:

- モバイルネットワークを通じてインターネットに接続する場合は、ご契約のプランに応じた追加料金が発生します。
- お使いのモバイルネットワークの料金/手数料および設定についての詳細は、ご契約の通信事業者にお問い合わせください。

Wi-Fi

本機に搭載のWi-Fi 技術により、無線接続をご利用いただけます。無線環境でソーシャルメディアのアカウントの更新、インターネットサーフィン、データやメッセージのやり取りが可能です。

Wi-Fi を有効にする

1. 以下のいずれかの方法で設定画面を起動します。
   - クイック設定を起動し ⚙ →「**Wi-Fi**」をタップします。
   - ホーム画面を上方向にスワイプし、「**設定**」→「**Wi-Fi**」をタップします。
2. Wi-Fi スイッチを右方向にスライドし、Wi-Fi をオンにします。

注意: クイック設定画面でもWi-Fi をオンにすることができます。詳細は次の項目をご参照ください。**クイック設定**

Wi-Fi ネットワークへの接続

1. 設定画面で「**Wi-Fi**」をタップすると、検出されたWi-Fi ネットワークが表示されます。
2. ネットワークをタップして選択し接続します。セキュリティにより保護されている場合、パスワードまたはキーの入力が必要となります。

注意:

- 本機は接続したことのあるネットワークを検出すると、自動的に再接続します。
- バッテリーの消費を抑えるため、Wi-Fi 機能を使用しないときは、オフにすることをお勧めします。

Wi-Fi の無効化

手順

1. 以下のいずれかの方法で設定画面を起動します。
   - クイック設定を起動し → 「**Wi-Fi**」をタップします。
   - ホーム画面を上方向にスワイプし、「**設定**」→「**Wi-Fi**」をタップします。
2. Wi-Fi スイッチを左方向にスライドし、Wi-Fi をオフにします。

注意: クイック設定画面でもWi-Fi をオフにすることができます。詳細は次の項目をご参照ください。 **クイック設定**

Bluetooth

本機に搭載のBluetooth機能で、他のBluetooth対応デバイスとの間で近距離間でのファイルの送受信やマルチメディアファイルのストリーミング等のデータ通信が可能です。Bluetoothではメディアファイルの共有、データのやり取り、Bluetoohプリンターの使用、Bluetoothスピーカーでの音楽ファイルの再生などが可能です。

Bluetoothの有効化

1. 次のいずれかの設定で設定画面を開きます。
   - クイック設定を起動し → 「**Bluetooth**」をタップします。
   - ホーム画面を上方向にスワイプし、「**設定**」→「**Bluetooth**」をタップします。
2. Bluetoothスイッチを右方向にスライドし、Bluetoothをオンにします。

注意: クイック設定画面でもBluetooth をオンにすることができます。詳細は次の項目をご参照ください。 **クイック設定**

本機とBluetoothデバイスのペアリング

Bluetoothデバイスに初めて接続する際は、本機とのペアリングを実行する必要があります。一度実行したペアリングの設定は自動的に本機に保存されます。

1. 設定画面で「**Bluetooth**」をタップすると、利用可能なデバイスがすべて表示されます。

   重要:

   - ペアリングしたいデバイスが表示されない場合は、そのデバイスのBluetooth機能がオンになっており、検出可能な状態であることを確認します。
   - Bluetooth機能をオンにし検出可能な状態にする方法は、デバイスの取扱説明書をご参照ください。

2. ⋮→「**更新**」をタップし、Bluetoothデバイスをスキャンします。
3. 利用可能なデバイスのリストからペアリングを行なうBluetoothデバイスをタップします。
4. 両方のデバイスで同じパスキーが表示されていることを確認し、「**ペア**」をタップします。

   注意: バッテリーの消費を抑えるため、Bluetooth機能を使用しないときは、オフにすることをお勧めします。

本機とBluetoothデバイスのペアリングの解除

1. 設定画面で、「**Bluetooth**」をタップすると、利用可能なデバイスとペアリング済みのデバイスがすべて表示されます。
2. ペアリング済みのデバイスのリストから、ペアリングを解除したいデバイスの ⚙ をタップし、「**削除**」をタップします。

テザリング

利用可能なWi-Fi サービスが見つからないときに、本機をモデムまたはWi-Fi ホットスポットとして使用し、本機を通じて他のデバイスをインターネットに接続することができます。

重要: テザリング機能を使用するには、通信事業者とのデータプランの契約が必要な場合があります。このサービスを使用する際は、事前に通信事業者にご相談ください。

注意:

- テザリング経由のインターネット接続は、標準のWi-Fi またはモバイル接続よりも遅くなることがあります。
- 本機にテザリングが可能なデバイスには、台数の制限があります。
- バッテリーの消費を抑えるため、テザリング機能を使用しないときは、オフにすることをお勧めします。

Wi-Fi ホットスポット

本機をWi-Fi ホットスポットとして使用し、本機を通じて他のデバイスをインターネットに接続することができます。

1. 次のいずれかの設定で設定画面を開きます。
   - クイック設定を起動し ⚙ をタップします。
   - ホーム画面を上方向にスワイプし、「**設定**」をタップします。
2. 「**テザリングとポータブルアクセス**」をタップし、「**テザリング**」を右にスライドしてオンにし、「**Wi-Fiテザリング**」をタップしてセットアップします。
3. Wi-Fi ホットスポットに固有のSSIDまたはネットワーク名と8文字のパスワードを割り当てます。完了したら「**保存**」をタップします。

4. Wi-Fi ネットワークに接続するのと同じ手順で、本機のホットスポット接続に他のデバイスを接続します。

USBテザリング

本機でUSBテザリング機能を有効にすると、他機とインターネット接続を共有することができます。

1. USBケーブルを使用して他機に本機を接続します。
2. 設定場面で「**テザリングとポータブルアクセスポイント**」をタップし、「**USBテザリング**」を「**ON**」にスライドします。

Bluetoothテザリング

本機でBluetoothテザリング機能を有効にすると、他機とインターネット接続を共有することができます。

1. 本機やその他のデバイスのBluetooth機能を有効にします。
2. 両方のデバイスをペアリングします。

> **注意:** 詳細は次の項目をご参照ください。**本機とBluetoothデバイスのペアリング**

3. 設定場面で「**テザリングとポータブルアクセスポイント**」をタップし、「**Bluetoothテザリング**」を「**ON**」にスライドします。

旅行と地図

8

天候

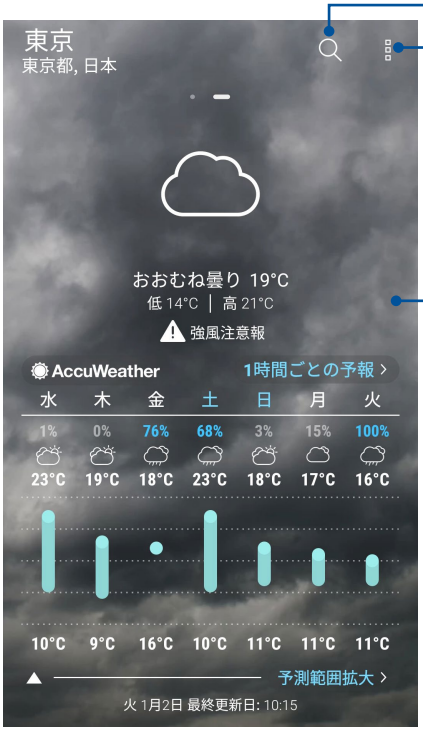
天気予報をリアルタイムで参照することができます。他の地域の天気予報を参照することもできます。

天気アプリの起動

ホーム画面で天気アイコンをタップし、天気アプリを起動します。

ホーム画面

現在位置や世界各地の天気予報を設定・取得することができます。



都市の天気情報を検索

現在の天気情報の取得/更新、場所リストの編集、天候の設定

上方向にスワイプすると天気情報を更新
左または右にスワイプし、リスト上の他の都市の天気情報を表示

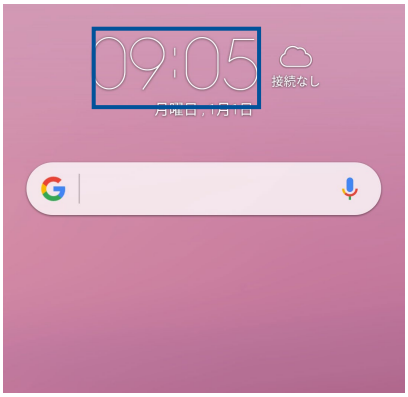
時計

タイムゾーンのカスタマイズ、アラーム、ストップウォッチ機能などを利用することができます。

アプリの起動

次のいずれかの手順で起動します。

- ホーム画面を上方向にスワイプし、「**時計**」をタップします。
- 本機のホーム画面で、デジタル時計をタップします。

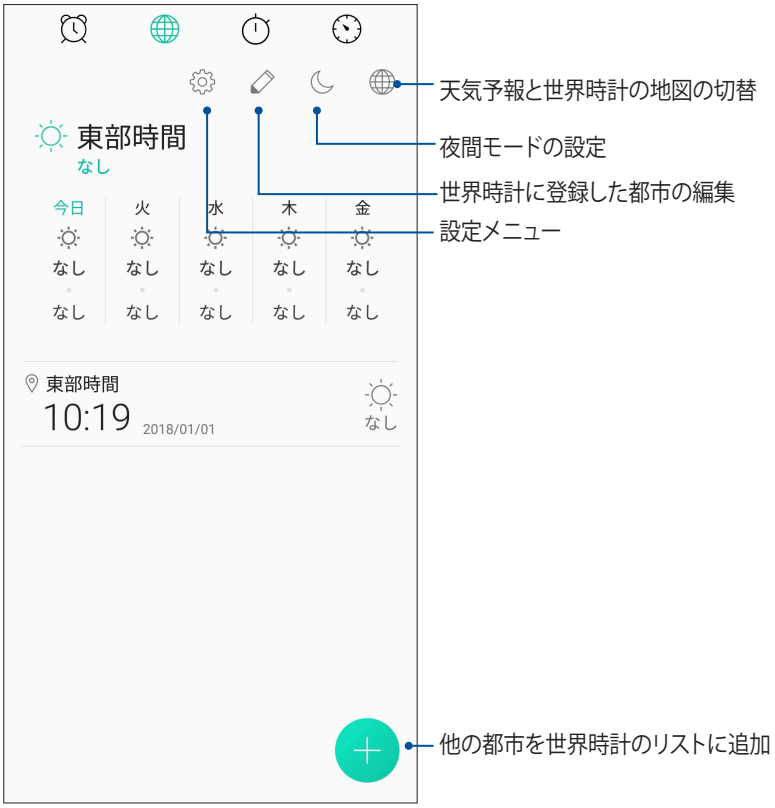


アラームクロック

をタップすると、アラームクロックの設定画面が開きます。

世界時計

をタップすると、世界時計の設定画面が開きます。



ストップウォッチ

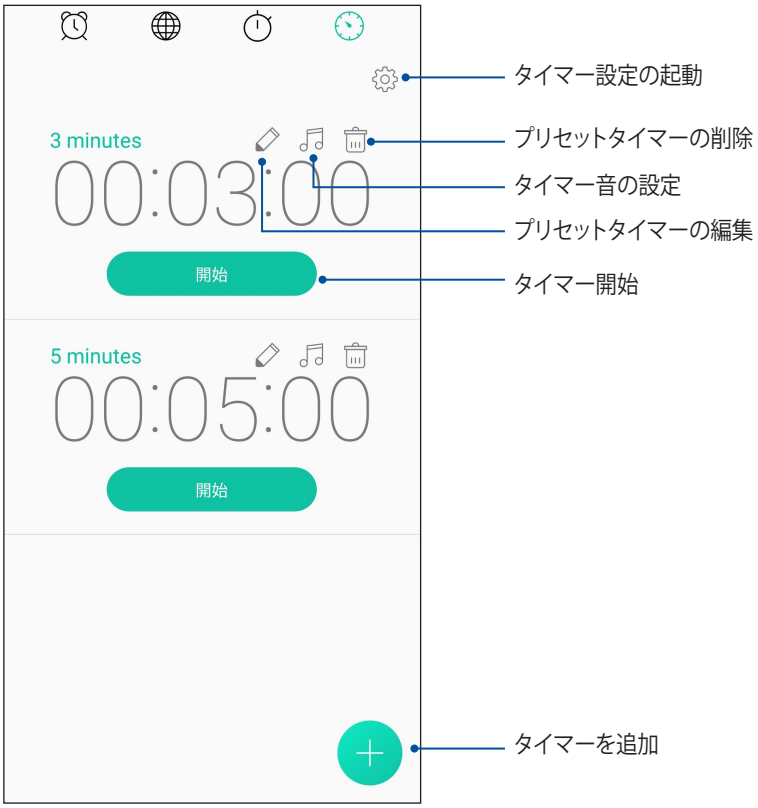
をタップすると、ストップウォッチ機能が起動します。

タイマー

本機には様々なタイマー機能が搭載されています。

タイマーの設定

1. をタップすると、タイマー機能が起動します。



アプリ

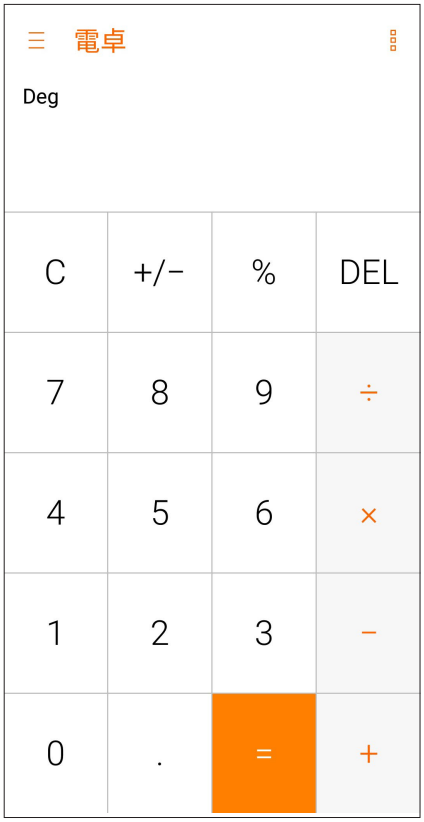
9

Zenの特別なツール

電卓

スワイプしてタップするだけで、電卓が起動します。クイック設定パネルを開くと、電卓アイコンがリストの一番上に表示されます。タップすれば電卓を使用することができます。

電卓画面

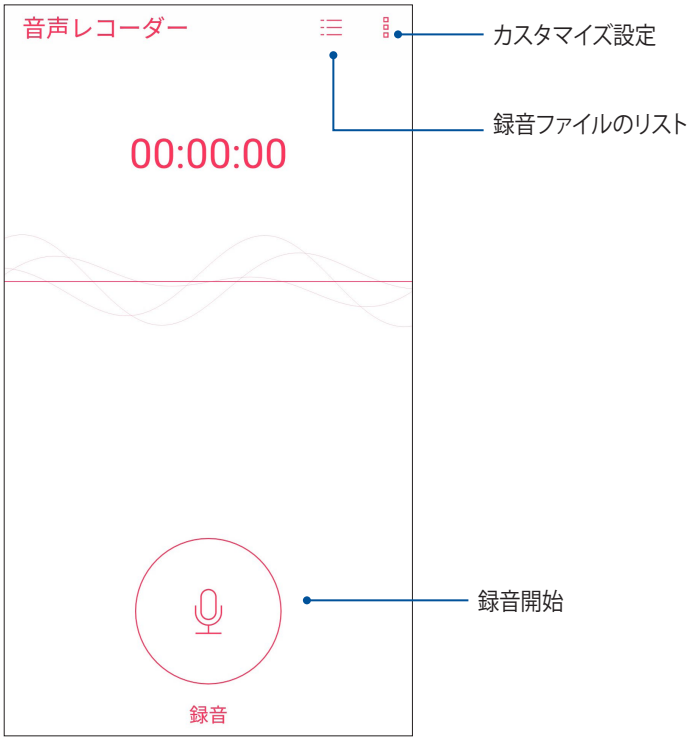


音声レコーダ

音声レコーダアプリを使用すれば、本機でオーディオファイルを録音することができます。

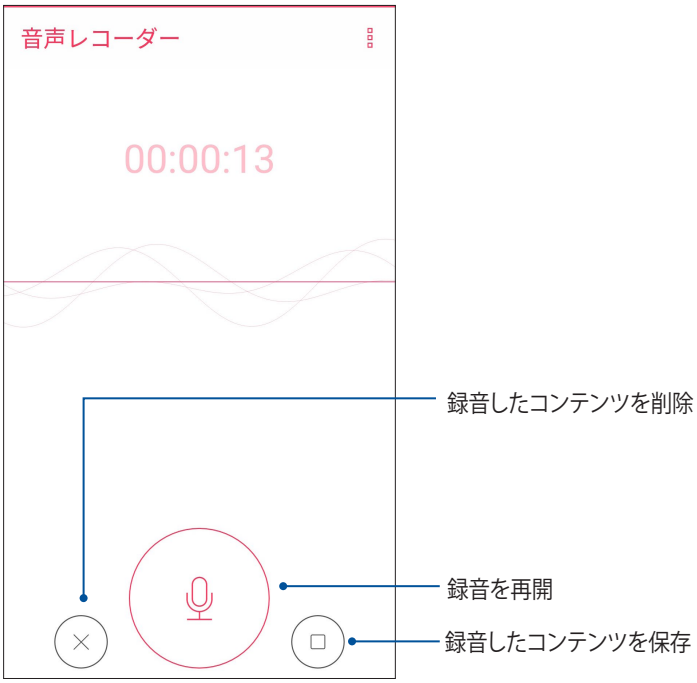
音声レコーダの起動

音声レコーダを起動するには、ホーム画面から上方向にスワイプし、「**ASUS**」→「**音声レコーダー**」をタップします。



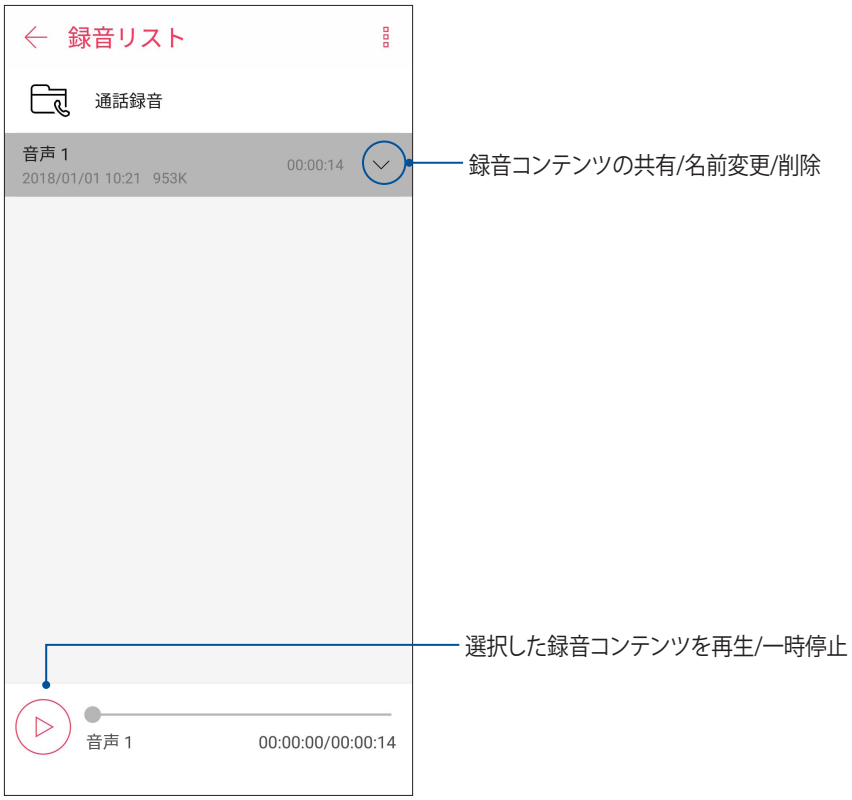
録音を一時停止する

一時停止後に録音を再開することもできますが、録音したコンテンツを削除、または保存することもできます。



録音リスト

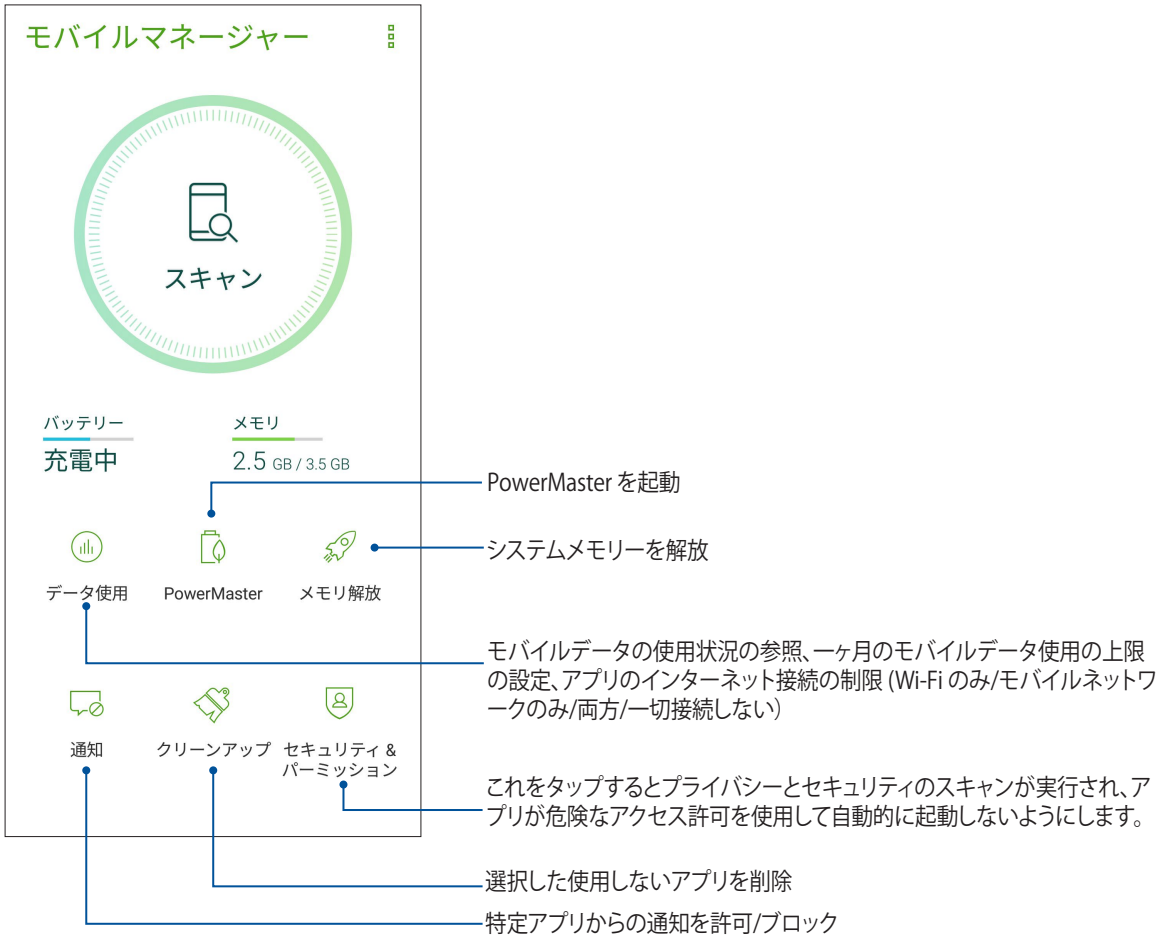
録音リストから、録音したコンテンツの再生や名前変更、共有、削除が可能です。
録音リストを表示するには、音声レコーダーのメイン画面から ☰ をタップします。



モバイルマネージャー

モバイルマネージャーでは、複数のアプリを一括管理可能なインターフェースにより、デバイスのパフォーマンスを最適化し、省電力設定やストレージ容量、システム通知を管理することができます。

ASUSモバイルマネージャーを起動するには、ホーム画面を上方向にスワイプし、「**モバイルマネージャー**」をタップします。

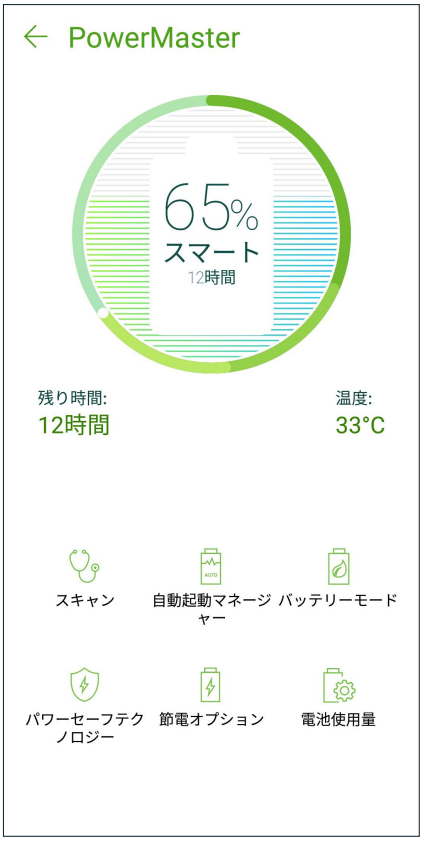


PowerMaster

PowerMasterはインテリジェントな電源管理技術を搭載し、デバイスの性能を完全に最適化します。電源に関する最適化機能と設定のためのインターフェースは直感的に設計されています。また、システムやバッテリー、アダプター、充電機能を保護する機能も備えています。

次の設定でPowerMasterを開きます。

- ホーム画面を上方向にスワイプし、「**モバイルマネージャー**」→「**PowerMaster**」をタップします。



次のいずれかの機能をタップします。

- **スキャン**: 省電力の最適化のためにスキャンを実行します。
- **自動起動マネージャー**: 自動起動マネージャーを起動。
- **バッテリーモード**: 使用したいバッテリーモードを選択し、省電力設定をカスタマイズすることができます。
- **パワーセーフテクノロジー**: システム、バッテリー、アダプター、充電機能を保護します。
- **節電オプション**: 機能を無効にしたり、不要なアプリを止めて節電することができます。
- **電池使用量**: 電池の使用状況を表示します。

Zenのお手入れ 10

本機を最新状態に保つ

本機のアプリや機能を最新の状態に保つことで、本機を常に快適にご使用いただけます。

システム更新

1. ホーム画面を上方向にスワイプし、「**設定**」をタップします。
2. 設定画面で下にスライドして他の項目を表示し、「**システムアップデート**」をタップし、更新をチェックします。
3. システムアップデート画面で ⋮ をタップすると、システムアップデートの自動ダウンロードを設定することができます。

> **注意:** 「システムアップデート」ウィンドウの「前回の更新チェック日時」では、最後にシステム更新を確認した時間が表示されます。

ストレージ

本機の内部ストレージ、外付けストレージ、オンラインストレージにデータやアプリ、ファイルを保存することができます。オンラインストレージを使用する際は、インターネット接続が必要です。付属のUSBケーブルを使用し、コンピューターと本機とでデータの転送が可能です。

バックアップとリセット

本機を使用し、データやWi-Fiのパスワード、その他設定をGoogleサーバーにバックアップすることができます。

1. ホーム画面から上方向にスワイプし、「**設定**」→「**バックアップとリセット**」をタップします。
2. 次の作業を実行することができます。
   - **データのバックアップ:** データやWi-Fiのパスワード、その他の設定をGoogleサーバーにバックアップします。
   - **バックアップアカウント:** バックアップ用のアカウントを指定します。バックアップを保存するときに使用します。
   - **自動復元:** アプリを再インストールしたときに、バックアップした設定とデータを復元します。
   - **データの初期化:** 本機内のデータを全て削除し、工場出荷時の設定に戻します。

セキュリティ

本機に搭載のセキュリティ機能で、本機への不正なアクセスや着信通話を防ぐことができます。

スクリーンのロック解除

ロックされたスクリーンをロック解除する方法を選択することができます。

1. ホーム画面を上方向にスワイプし、「**設定**」→「**セキュリティ**」をタップします。
2. 「**画面のロック**」をタップし、ロック解除の方法を選択します。

注意:

- 詳細は「ロック解除」をご参照ください。
- 選択した画面のロックを解除するには、「**なし**」を選択します。

ロック解除

本機のロック画面のロック解除の方法を選択します。

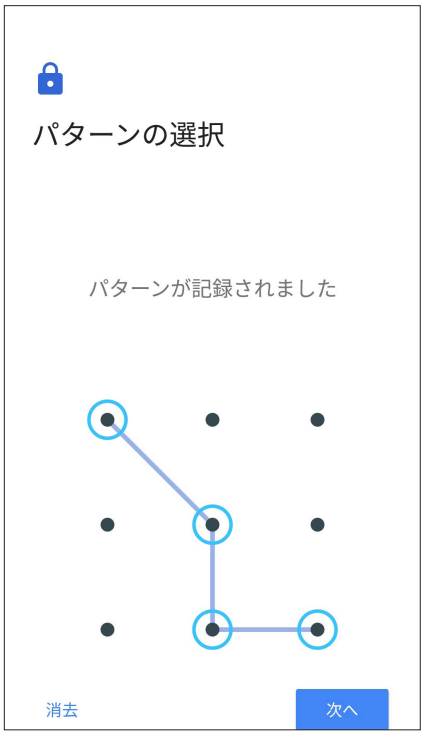
スワイプ（なぞる）

上方向にスワイプし、ロックを解除します。

PIN
4つ以上の数字でPINを作成します。

重要: ロック解除用のPINは忘れないようにしてください。

パターン
指で線をなぞり、パターンを作成します。



重要: 点を最低4つ以上使用し、パターンを作成してください。ロック解除用のパターンは忘れないようにしてください。

パスワード
最低4文字でパスワードを作成します。

重要: ロック解除用のパスワードは忘れないようにしてください。

その他のセキュリティ機能

画面のロックの他にも、次のような機能を利用することができます。

- **クイックアクセス:** 「**クイックアクセスアプリをカスタマイズします**」のスイッチを「**ON**」にすると、ロック画面でアプリを起動することができます。

本機の情報を確認する

本機のIMEI（国際移動体装置識別）番号やモデル番号等を表示します。

本機を紛失した場合など、本機の不正使用を防止するために、これらの情報をご契約の通信事業者が必要とする場合があります。

本機の情報を表示する

1. ホーム画面を上方向にスワイプし、「**設定**」をタップします。
2. 設定画面を下方向にスライドしてその他の機能を表示し、「**端末情報**」をタップします。端末情報の画面には、本機の状態や法律情報、モデル番号、OSバージョン、ハードウェア情報、ソフトウェア情報等が表示されます。
3. シリアルナンバー、電話番号、IMEIを表示するには、「**端末の状態**」をタップします。

付録

安全に関する情報

警告: 本書に記載されている以外の操作や調整、手順を実行した場合、有害な放射線被爆を引き起こす可能性があります。

本製品のお手入れ

- 0～35 °Cの周囲温度でご使用ください。

バッテリー

警告: バッテリーの取り外しは大変危険です。また保証対象外となりますので、バッテリーは絶対に取り外さないでください。

本機には高品質リチウムポリマーバッテリーが搭載されています。なお、このバッテリーは取り外しができません。バッテリーをより長くご使用いただくため、以下の点にご注意ください。

- 保証対象外となりますので、非着脱式のリチウムポリマーバッテリーを絶対に取り外さないでください。
- 高温・低温となる場所・環境で充電を行わないでください。バッテリーは5～35℃の周囲温度で正常に機能します。
- バッテリーの取り外し・交換を行わないでください。
- ASUS指定のバッテリーのみをご使用ください。それ以外のバッテリーを使用した場合、製品の故障や破損、怪我の原因となる恐れがあります。
- バッテリーを液体に浸さないでください。
- バッテリー内部には人体に有害な物質が含まれている場合があります。絶対に分解しないでください。
- バッテリーの回路をショートさせないでください。オーバーヒートや火災の原因となり、大変危険です。宝石や貴金属の近くに置かないでください。
- バッテリーを火中に投じないでください。爆発及び有害物質飛散の原因となります。
- バッテリーを通常ゴミとして廃棄しないでください。廃棄の際は地域の条例等に従ってください。
- バッテリーの端子に触れないでください。
- 火災や火傷を防ぐため、バッテリーを分解したり、曲げたり、衝撃を加えたり、穴を開けたりしないでください。

注意:

- バッテリーは製造元が指定する物をご使用ください。それ以外の物を使用した場合、爆発や本機の故障の原因となります。
- バッテリー廃棄の際は電子機器の廃棄に関する地域の条例等に従ってください。

チャージャー

- 本機に付属のチャージャーのみをご使用ください。
- チャージャーからコードを外す際は、コードを引っ張らず、チャージャーを持って取り外してください。

警告

本機は精密電子機器です。ご使用の前に、ACアダプター上の記載内容を全てお読みください。

- 本機を高温また多湿となる場所や環境使用しないでください。本機は0～35℃の間の周囲温度で最も効率的に動作します。
- 本機やアクセサリーを分解しないでください。修理が必要な場合は、ASUSコールセンターにご相談ください。分解した場合、感電や火災等の恐れがあり危険です。
- バッテリーの端子をショートさせないでください。

ご注意

Federal Communications Commission Statement

This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

The antenna(s) used for this transmitter must not be co-located or operated in conjunction with any other antenna or transmitter.

The country code selection is for non-US models only and is not available to all US models. Per FCC regulation, all WiFi products that are marketed in US must be fixed to US-operated channels only.

The responsible party within the USA per 47 CFR Part 2.1077(a)(3):

ASUS COMPUTER INTERNATIONAL (America)

Address: Corporate Way, Fremont, CA 94539, USA

Telephone: +1-510-739-3777

RF Exposure Information (SAR)

This device has been tested and meets applicable limits for Radio Frequency (RF) exposure.

Specific Absorption Rate (SAR) refers to the rate at which the body absorbs RF energy. SAR limits are 1.6 Watts per kilogram (over a volume containing a mass of 1 gram of tissue) in countries that follow the United States FCC limit and 2.0 W/kg (averaged over 10 grams of tissue) in countries that follow the Council of the European Union limit. Tests for SAR are conducted using standard operating positions with the device transmitting at its highest certified power level in all tested frequency bands.

To reduce exposure to RF energy, use a hands-free accessory or other similar option to keep this device away from your head and body. Carry this device at least 10 mm away from your body to ensure exposure levels remain at or below the as-tested levels. Choose the belt clips, holsters, or other similar body-worn accessories which do not contain metallic components to support operation in this manner. Cases with metal parts may change the RF performance of the device, including its compliance with RF exposure guidelines, in a manner that has not been tested or certified, and use such accessories should be avoided.

The highest FCC SAR values for the device (ASUS_X017DA) are as follows:

- 0.74 W/Kg @1g(Head)
- 1.06 W/Kg @1g(Body)

The FCC has granted an Equipment Authorization for this device (ASUS_X017DA) with all reported SAR levels evaluated as in compliance with the FCC RF exposure guidelines. SAR information on this device is on file with the FCC and can be found under the Display Grant section of www.fcc.gov/oet/ea/fccid after searching on FCC ID: MSQX017DA.

FCC Statement (HAC)

This phone has been tested and rated for use with hearing aids for some of the wireless technologies that it uses. However, there may be some newer wireless technologies used in this phone that have not been tested yet for use with hearing aids. It is important to try the different features of this phone thoroughly and in different locations, using your hearing aid or cochlear implant, to determine if you hear any interfering noise. Consult your service provider or the manufacturer of this phone for information on hearing aid compatibility. If you have questions about return or exchange policies, consult your service provider or phone retailer.

The Federal Communications Commission has implemented rules and a rating system designed to enable people who wear hearing aids to more effectively use these wireless telecommunications devices. The standard for compatibility of digital wireless phones with hearing aids is set forth in American National Standard Institute (ANSI) standard C63.19-2011. There are two sets of ANSI standards with ratings from one to four (four being the best rating): an “M” rating for reduced interference making it easier to hear conversations on the phone when using the hearing aid microphone, and a “T” rating that enables the phone to be used with hearing aids operating in the telecoil mode thus reducing unwanted background noise.

The Hearing Aid Compatibility rating is displayed on the wireless phone box.

A phone is considered Hearing Aid Compatible for acoustic coupling (microphone mode) if it has an “M3” or “M4” rating. A digital wireless phone is considered Hearing Aid Compatible for inductive coupling (telecoil mode) if it has a “T3” or “T4” rating.

The tested M-Rating and T-Rating for this device (ASUS_X017DA) are M4 and T3.

You'll want to try a number of wireless phones so that you can decide which works the best with your hearing aids. You may also want to talk with your hearing aid professional about the extent to which your hearing aids are immune to interference, if they have wireless phone shielding, and whether your hearing aid has a HAC rating.

Canada, Industry Canada (IC) Notices

This device complies with Industry Canada's licence-exempt RSS standard(s). Operation is subject to the following two conditions:

(1) This device may not cause interference; and

(2) This device must accept any interference, including interference that may cause undesired operation of the device.

Le présent appareil est conforme aux normes CNR d'Industrie Canada applicables aux appareils radio exempts de licence. Son utilisation est sujette aux deux conditions suivantes :

(1) Cet appareil ne doit pas créer d'interférences nuisibles, et

(2) Cet appareil doit tolérer tout type d'interférences, y compris celles susceptibles de provoquer un fonctionnement non souhaité de l'appareil.

Radio Frequency (RF) Exposure Information

The radiated output power of the Wireless Device is below the Industry Canada (IC) radio frequency exposure limits. The Wireless Device should be used in such a manner such that the potential for human contact during normal operation is minimized. This device (ASUS_X017DA) has been evaluated for and shown compliant with the IC Specific Absorption Rate ("SAR") limits when installed in specific host products operated in portable exposure conditions.

Canada's REL (Radio Equipment List) can be found at the following web address: http://www.ic.gc.ca/app/sitt/reltel/srch/nwRdSrch.do?lang=eng.

Additional Canadian information on RF exposure also can be found at the following web address: http://www.ic.gc.ca/eic/site/smt-gst.nsf/eng/sf08792.html.

This equipment should be installed and operated with minimum distance 10 mm between the radiator and your body.

Informations concernant l'exposition aux fréquences radio (RF)

La puissance de sortie émise par cet appareil sans fil est inférieure à la limite d'exposition aux fréquences radio d'Industrie Canada (IC). Utilisez l'appareil sans fil de façon à minimiser les contacts humains lors d'un fonctionnement normal.

Cet appareil été évalué et démontré conforme aux limites de DAS (Débit d'absorption spécifique) d'IC lorsqu'il est installé dans des produits hôtes particuliers qui fonctionnent dans des conditions d'exposition à des appareils portables.

Ce périphérique est homologué pour l'utilisation au Canada. Pour consulter l'entrée correspondant à l'appareil dans la liste d'équipement radio (REL - Radio Equipment List) d'Industrie Canada rendez-vous sur :

http://www.ic.gc.ca/app/sitt/reltel/srch/nwRdSrch.do?lang=eng.

Pour des informations supplémentaires concernant l'exposition aux ondes radio au Canada, rendez-vous sur :

http://www.ic.gc.ca/eic/site/smt-gst.nsf/eng/sf08792.html.

Cet appareil doit être installé et utilisé avec un minimum de 10 mm de distance entre la source de rayonnement et votre corps.

CAN ICES-3(B)/NMB-3(B)

This Class B digital apparatus complies with Canadian ICES-003.

Cet appareil numérique de la classe B est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

This device and its antenna(s) must not be co-located or operated in conjunction with any other antenna or transmitter, except tested built-in radios.

The County Code Selection feature is disabled for products that are marketed in the US/ Canada.

Cet appareil et son ou ses antenne(s) ne doivent pas être situés près de ou utilisés conjointement avec une autre antenne ou un autre émetteur, exception faite des radios intégrées qui ont été testées.

La fonction de sélection de l'indicatif du pays est désactivée pour les produits commercialisés aux États-Unis et au Canada.

The IC ID for this device (ASUS_X017DA) is 3568A-X017DA.

L'identifiant Industrie Canada de cet appareil (ASUS_X017DA) est: 3568A-X017DA.

Caution

This device(ASUS_X017DA) for operation in the band 5150-5250 MHz is only for indoor use to reduce the potential for harmful interference to co-channel mobile satellite systems.

Avertissement

Cet appareil (ASUS_X017DA) fonctionnant dans la bande 5150-5250 MHz est réservé uniquement à une utilisation en intérieur afin de réduire les risques d'interférence préjudiciables aux systèmes de satellites mobiles utilisant les mêmes canaux.

EU Radio Equipment Directive Compliance

Simplified EU Declaration of Conformity

Hereby, ASUSTek Computer Inc. declares that the radio equipment ASUS_X017D/ASUS_X017DA is in compliance with Directive 2014/53/EU. Full text of EU declaration of conformity is available at https://www.asus.com/support/. (Search for ZC600KL)

RF Output Table (ASUS_X017DA)

Items	Maximum Radio-Frequency Output Power Table	
Bluetooth	Bluetooth BR/EDR (2402~2480 MHz)	9.8(dBm)
	Bluetooth -LE (2402~2480 MHz)	-0.04(dBm)
WLAN	2.4GHz 802.11b (2412~2472 MHz)	16.4(dBm)
	2.4GHz 802.11g (2412~2472 MHz)	14.8(dBm)
	2.4GHz 802.11n HT20 (2412~2472MHz)	12.4(dBm)
	2.4GHz 802.11n HT40 (2422~2462MHz)	12(dBm)
	5GHz 802.11a (5180~5320, 5500~5825 MHz)	15.07(dBm)
	5GHz 802.11n HT20 (5180~5320, 5500~5825 MHz)	10.74(dBm)
	5GHz 802.11 n HT40 (5190~5310, 5510~5795 MHz)	10.63(dBm)
	5GHz 802.11ac-VHT20 (5180~5320, 5500~5825 MHz)	9.96(dBm)
	5GHz 802.11ac-VHT40 (5190~5310, 5510~5795 MHz)	7.22(dBm)
	5GHz 802.11ac VHT80 (5210~5290, 5530~5775MHz)	7.15(dBm)
NFC	13.553-13.567MHz	-12.62 (dBuA/M)
GSM	GSM 900 Burst (880~915 ; 925~960 MHz)	32.79(dBm)
	GSM 1800 Burst (1710~1785; 1805~1880 MHz)	29.80(dBm)
WCDMA	WCDMA Band I (1920~1980 ; 2110~2170 MHz)	22.69(dBm)
	WCDMA Band VIII (880~915 ; 925~960 MHz)	23.32(dBm)
LTE	LTE Band I (1920~1980 ; 2110~2170 MHz)	22.64(dBm)
	LTE Band III (1710~1785 ; 1805~1880 MHz)	22.71(dBm)
	LTE Band VII (2500~2570 ; 2620~2690 MHz)	23.1(dBm)
	LTE Band VIII (880~915 ; 925~960 MHz)	23.01(dBm)
	LTE Band XX (832~862 ; 791~821 MHz)	23.01(dBm)
	LTE Band XL (2300~2400 MHz)	22.74(dBm)

RF Output Table (ASUS_X017D)

Items	Maximum Radio-Frequency Output Power Table	
Bluetooth	Bluetooth BR/EDR (2402~2480 MHz)	5.40(dBm)
	Bluetooth -LE (2402~2480 MHz)	0.70(dBm)
WLAN	2.4GHz 802.11b (2412~2472 MHz)	16.40(dBm)
	2.4GHz 802.11g (2412~2472 MHz)	14.80(dBm)
	2.4GHz 802.11n HT20 (2412~2472MHz)	13.00(dBm)
	2.4GHz 802.11n HT40 (2422~2462MHz)	13.00(dBm)
NFC	13.553-13.567MHz	-15.25 (dBuA/M)
GSM	GSM 900 Burst (880~915 ; 925~960 MHz)	32.80(dBm)
	GSM 1800 Burst (1710~1785 ; 1805~1880 MHz)	29.30(dBm)
WCDMA	WCDMA Band I (1920~1980 ; 2110~2170 MHz)	23.42(dBm)
	WCDMA Band VIII (880~915 ; 925~960 MHz)	23.75(dBm)
LTE	LTE Band I (1920~1980 ; 2110~2170 MHz)	23.31(dBm)
	LTE Band III (1710~1785 ; 1805~1880 MHz)	23.18(dBm)
	LTE Band VII (2500~2570 ; 2620~2690 MHz)	23.29(dBm)
	LTE Band VIII (880~915 ; 925~960 MHz)	23.26(dBm)
	LTE Band XX (832~862 ; 791~821 MHz)	23.26(dBm)
	LTE Band XL (2300~2400 MHz)	23.10(dBm)

NOTE: These RF output power tables are for EU member states, the EEA States, the EFTA States and Turkey only. The frequency range and the RF output power may differ from other non-EU countries.

The Wi-Fi operating in the band 5150-5350MHz shall be restricted to indoor use for countries listed in the table below:

AT	BE	BG	CZ	DK	EE	FR
DE	IS	IE	IT	EL	ES	CY
LV	LI	LT	LU	HU	MT	NL
NO	PL	PT	RO	SI	SK	TR
FI	SE	CH	UK	HR		

NOTE: Only ZC600KL(ASUS_X017DA) with Snapdragon™ 630 processor supports 5GHz band.

RF Exposure Information

This ASUS product has been tested and meets applicable European SAR limits. The SAR limit is 2.0 W/kg in countries that set the limit averaged over 10 grams of tissue. The specific maximum SAR values for this device are as follows:

ASUS_X017DA(ZC600KL)

- Head: 0.442 W/Kg
- Body: 1.481 W/Kg

ASUS_X017D(ZC600KL)

- Head: 0.414 W/Kg
- Body: 1.444 W/Kg

When carrying this device or using it while worn on the body, either use an approved accessory such as a holster or otherwise maintain a distance of 0.5 cm from the body to ensure compliance with RF exposure requirements.

CE Marking

CE

ASUS PhoneでGPS（全地球測位システム）を使用する

手順

本機でGoogleマップ、またはGPS対応のアプリを使用する際は、インターネットに接続されていることを確認します。

本機でGPS対応アプリを初めて使用する場合、より精度の高い位置情報を得るために、屋外で使用することをお勧めします。

車内で本機のGPS対応アプリを使用する場合は、車の窓や車内の電子機器の金属部分がGPSの性能に影響を与える可能性があります。

聴覚障害を防ぐため

イヤホンやヘッドホンからの過度な音圧は、難聴などの聴覚障害の原因となる場合があります。ボリュームコントロールやイコライザーを基準値以外に設定した場合、イヤホンやヘッドホンの出力電圧が増加し音圧が高くなることがあります。ご注意ください。

通常使用時における身体との距離

本機の前面と背面は、身体から5 mm離してご使用ください。

* なお、上記の通常の使用において、前面と背面以外の4側面は身体には近接しません。

筐体のコーティングについて

重要: 感電などを防ぐため、本機は絶縁性のあるコーティング材を使用しています (入出力ポート搭載部分を除く)。

グリーンASUS

ASUSは環境に優しい製品・パッケージ作りに取り組んでおり、環境に及ぼす影響を最小限に抑えると同時に、消費者の安全と健康への配慮を行なっております。二酸化炭素の排出量削減のため、ユーザーマニュアルのページ数を削減しました。

ユーザーマニュアル完全版および関連情報は、本機に収録のユーザーマニュアル、またはASUSのサポートサイトをご参照ください。
http://support.asus.com/ (英語)
http://www.asus.com/jp/support/(日本語)

回収とリサイクルについて

使用済みのコンピューター、ノートPC等の電子機器には、環境に悪影響を与える有害物質が含まれており、通常のゴミとして廃棄することはできません。リサイクルによって、使用済みの製品に使用されている金属部品、プラスチック部品、各コンポーネントは粉砕され新しい製品に再使用されます。また、その他のコンポーネントや部品、物質も正しく処分・処理されることで、有害物質の拡散の防止となり、環境を保護することに繋がります。

電気・電子機器に含有される化学物質の表示について

資源有効利用促進法では、JIS C 0950: 2008 (J-Moss) の定める規格により、製造元に対し特定の電気・電子機器に含まれる化学物質の情報提供を義務付けています。J-Moss とは、電気・電子機器に含有される化学物質の表示に関するJIS規格の略称で、正式名称は「The marking when content other than exemption does not exceed reference value of percentage content (電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法) 」です。
なお、この規格は2008年8月1日より適用されています。
この規格に関する詳細情報はASUSのサイト (http://green.asus.com/english/) に記載の「The marking when content other than exemption does not exceed reference value of percentage content (電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法) 」をご参照ください。

技術基準適合等の電磁的表示について

本機には、電波法及び電気通信事業法に基づく技術基準に適合していることを証明する技適マーク、および使用に際しての注意事項、その他各種認証に関する情報は、以下の操作で確認することができます。
確認方法

1. 本機の電源をオンにします。
2. ホーム画面上で「**アプリボタン**」を選択します。
3. 「**設定**」を選択します。
4. 一番下まで画面をスクロールし、「**端末情報**」→「**認証**」を選択すると、登録されている認証情報の一覧が表示されます。

モデル名: ASUS_X017D / ASUS_X017DA (ZC600KL)

Manufacturer:	ASUSTeK Computer Inc.
Address:	4F, No.150, LI-TE RD., PEITOU, TAIPEI 112, TAIWAN
Authorised representative in Europe:	ASUS Computer GmbH
Address:	HARKORT STR. 21-23, 40880 RATINGEN, GERMANY